



ユーザーマニュアル

(d.注釈／イメージ挿入／テキストの編集)

株式会社 スカイコム

はじめに

本書は SkyPDF Professional 7（以下、本製品）で利用できる機能を説明するものです。
本製品をご使用の際には本書をご参照の上、正しくお使いください。

注意事項

本製品は、株式会社スカイコム（以下、当社）が開発した製品です。

当社の書面による事前の許可なしに本書および本製品について複製・保存・転送を行うことは、いかなる形式・手段であっても禁止されています。

本製品を輸出する場合には、外国為替、外国貿易法および米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

免責事項

本書は、本書に記載される内容があくまでも参照用としてのみ用いられること、製品の改良等に伴い予告なしに変更されることを前提として提供されるものです。本書における誤りや欠落、不正確な記述について、当社は一切責任を負いません。

当社は本書が提供する情報について、その完全性、正確性、有用性、特定目的適合性、第三者の権利の非侵害性等を一切保証せず、またこれらを調査する義務を負わないものとします。

当社はライセンス使用許諾契約書に従って製品保証を提供しており、本書に基づく保証は行っておりません。したがって、本書の利用あるいは利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、当社は義務や責任を負うものではありません。

予めご了承ください。

商標情報

- 主な商標情報は別紙に記載しています。（別紙参照：SkyPDF7_ユーザーマニュアル(a.はじめに)）
- その他本書に記載されている会社名、ブランド名、および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。

目次

はじめに	2
目次	3
用語集	4
1 概要	5
2 添付ファイル	6
2.1 環境設定の [埋め込みファイル] タブ	6
2.2 ファイル埋め込み	7
2.3 ファイル添付	10
3 注釈	13
3.1 環境設定の [注釈] タブ	13
3.2 メモ追加	14
3.3 鉛筆ツール	15
3.4 線ツール	16
3.5 長方形ツール	17
3.6 楕円ツール	18
3.7 フリーテキスト	19
3.8 スタンプ	21
3.9 注釈の編集	24
4 イメージ挿入	31
4.1 環境設定の [イメージ挿入] タブ	31
4.2 イメージを挿入する	32
5 テキストの編集	36
5.1 マーカー / 取消線 / アンダーライン / 波線をひく	36
5.2 テキスト直接編集	37
5.3 墨消し	39

用語集

本書における主な用語の定義を説明します。

- ※ 本書では、一般的な用法/解釈とは異なる意味で使用している用語もあります。
本書をご使用の際の定義としてご理解ください。

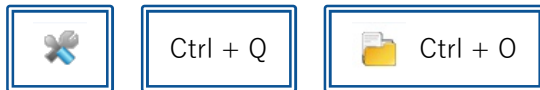
キーワード	解説
SkyPDF Viewer	当社が無償配布している PDF 閲覧ソフト PDF の閲覧機能のみの提供となり、編集・作成はできない ダウンロードページ： https://www.skycom.jp/free/
SkyPDF Standard	当社が販売している PDF 作成・閲覧・編集が可能なソフト SkyPDF Viewer が提供する機能に加えて、PDF 作成機能や編集機能を備えている
SkyPDF Professional	当社が販売している PDF 作成・閲覧・編集が可能なソフト SkyPDF Standard の上位版となり、Standard が提供する機能に加えて、高度な PDF 編集機能を備えている
SkyPDF Pro Driver	本製品(SkyPDF Viewer を除く)が提供する仮想プリンター プリンターに指定して印刷を実行することで、PDF を作成することができる
SkyPDF V4 Driver	本製品（SkyPDF Viewer を除く）が提供する仮想プリンター Microsoft のプリンタードライバーアーキテクチャー バージョン 4 に基づくプリンタードライバー SkyPDF Pro Driver の後継機にあたる
環境設定	本製品の各種設定を行うための機能 [ツール] メニューか、あるいはツールバーのアイコンから
しおり	目次のように、各見出しへのリンクが付けられているもの

1 概要

SkyPDF Professional 7 では、下位エディションに比べ、より高度な PDF の作成・編集が可能です。
本書では、SkyPDF Professional 7 の以下の機能について説明します。

- 添付ファイル
- 注釈
- イメージ挿入
- テキストの編集

また、ツールバーにアイコンがある操作、ショートカットキーがある操作、その両方がある操作は、



のようにアイコンとショートカットキーを記載します。

2 添付ファイル

2.1 環境設定の「埋め込みファイル」タブ

埋め込みファイルと添付ファイルは、ナビゲータの「添付ファイル」タブに表示されます。

「添付ファイル」タブは、「ファイル情報ツリー表示」と「サムネイル表示」の2つの表示に切り替え可能です。

「ツール」－「環境設定」－「埋め込みファイル」タブで設定できます。



環境設定

電子署名	署名テキスト	捺印	アマノタイムスタンプ	SEIKOタイムスタンプ
ページ設定	関連付け	印刷設定	言語環境	注釈
WebDAV	時限	インク入力	サーバー連携	イメージ挿入
埋め込みファイル	フォーム			

サムネイルイメージの埋め込み

☐ 埋め込みしない(D) ☒ イメージ自動生成(I) ☐ イメージファイル選択(I) ☐ 埋め込み時に選択(S)

PDFを埋め込む際のサムネイルイメージの拡大率を入力してください。

拡大率(R) % (50%-200% イメージ自動生成時のみ)

添付ファイルタブ表示モード

☒ ファイル情報ツリー表示(E) ☐ サムネイル表示(H)

☒ 表示切替メニューを有効にする(E)

OK キャンセル 適用(A)

「ファイル埋め込み」実行時に、サムネイルイメージの埋め込みを行うかの設定

埋め込みしない：サムネイルイメージ無しの埋め込みファイルとする

イメージ自動生成：自動で生成したサムネイルイメージを埋め込む

イメージファイル選択：サムネイルイメージを既存のイメージファイルから設定する

埋め込み時に選択：「ファイル埋め込み」実行時に、「自動生成」「イメージ選択」「埋め込まない」の中から選ぶ

自動で生成するサムネイルイメージの埋め込み時の拡大率

ファイル情報ツリー表示：添付ファイルおよび埋め込みファイルのファイル情報をツリー表示する

サムネイル表示：ファイルに埋め込まれたサムネイルイメージを表示する
サムネイルイメージが無い場合はデフォルト画像を表示する

表示切替メニューを有効にする：「添付ファイル」タブの右クリックメニューから「ツリー表示に切り替え」／「サムネイル表示に切り替え」を選択可能にする

2.2 ファイル埋め込み

PDFに各種ファイルを埋め込むことができます。

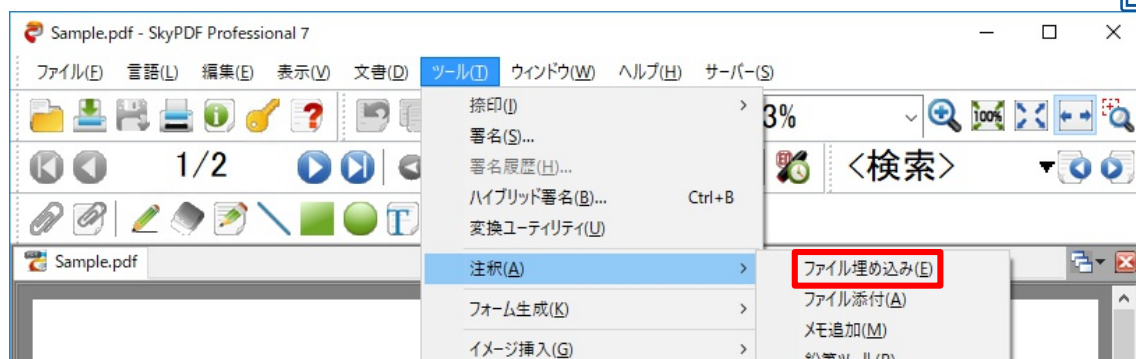
埋め込んだファイルは、ナビゲータの「添付ファイル」タブに表示されます。

ファイルを埋め込む際は、メモリ使用量が大きくなる可能性があります。メモリ不足でエラーになった場合は、他のPDFファイルを閉じて、埋め込むファイルのサイズを小さくしてください。

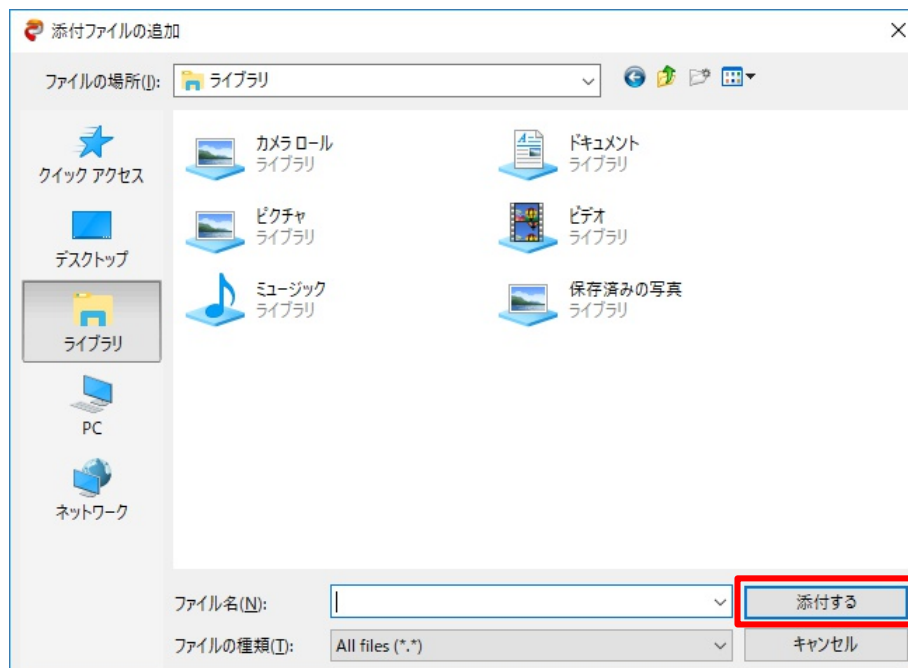
2.2.1 ファイルを埋め込む

[ツール] メニューから追加する

1. 「ツール」－「注釈」－「ファイル埋め込み」を選択します。

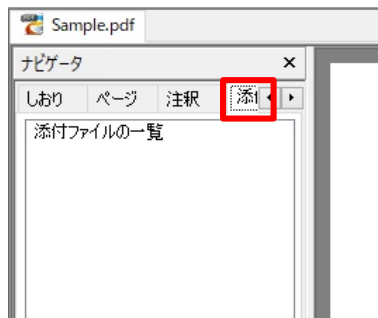


2. 埋め込みたいファイルを選択して、「添付する」を押します。

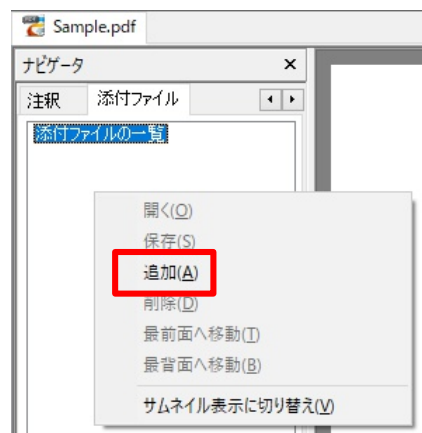


ナビゲータから追加する

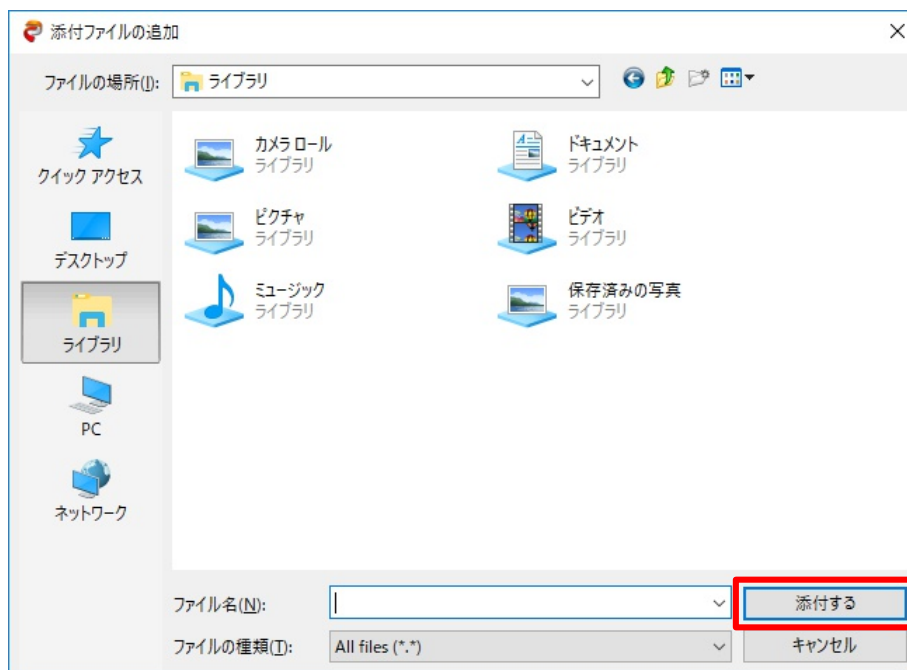
1. ナビゲータの「添付ファイル」タブを開きます。



2. 右クリックメニューから「追加」を選択します。



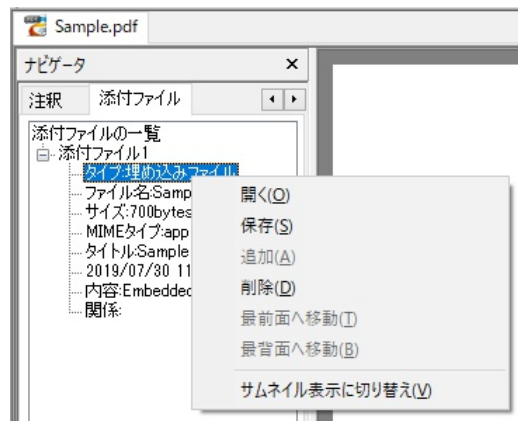
3. 埋め込みたいファイルを選択して、「添付する」を押します。



2.2.2 埋め込みファイルを開く / 保存する / 削除する

埋め込みファイルは、ナビゲータの「添付ファイル」タブで確認ができます。
埋め込みファイルを右クリックすると、「開く」「保存」「削除」が選択可能です。
ダブルクリックで開くこともできます。

埋め込みファイルを開いて編集しても、編集内容を埋め込みファイルに反映することはできません。
編集したい場合は、埋め込みファイルを「保存」した後に編集・保存し、もう一度埋め込む必要があります。
同名ファイルを埋め込んでも上書きされないため、編集前の埋め込みファイルは「削除」してください。

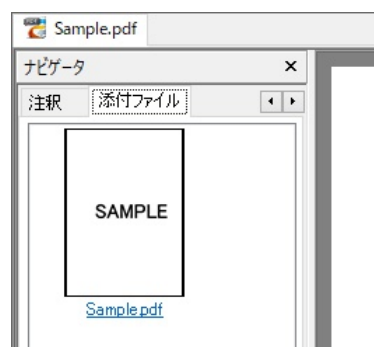


また、「サムネイル表示に切り替え」で、サムネイル表示とファイル情報ツリー表示を切り替えることができます。

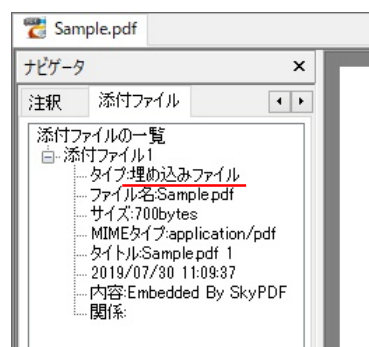
ただし、環境設定の「埋め込みファイル」タブで「表示切替メニューを有効にする」が設定されていない場合は、環境設定からのみ変更可能です。

(参照：[2.1 環境設定の「埋め込みファイル」タブ](#))

サムネイル表示



ファイル情報ツリー表示



2.3 ファイル添付

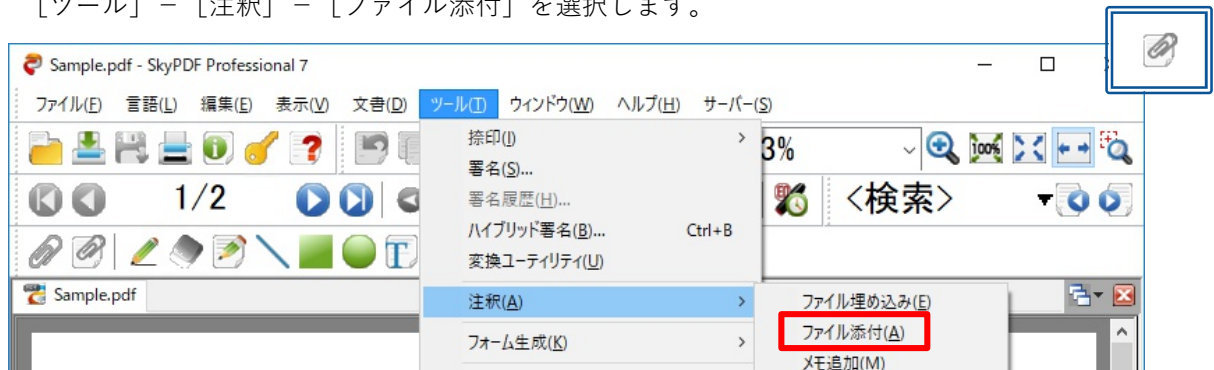
PDFに各種ファイルを添付することができます。

〔ファイル添付〕は〔ファイル埋め込み〕とは異なり、PDFの表示上にアイコンを追加して添付します。そのため、PDF表示エリアに追加されたアイコンから開くことができます。

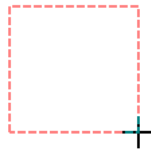
ファイルを添付する際は、メモリ使用量が大きくなる可能性があります。メモリ不足でエラーになった場合は、他のPDFファイルを閉じ、添付ファイルのサイズを小さくしてください。

2.3.1 ファイルを添付する

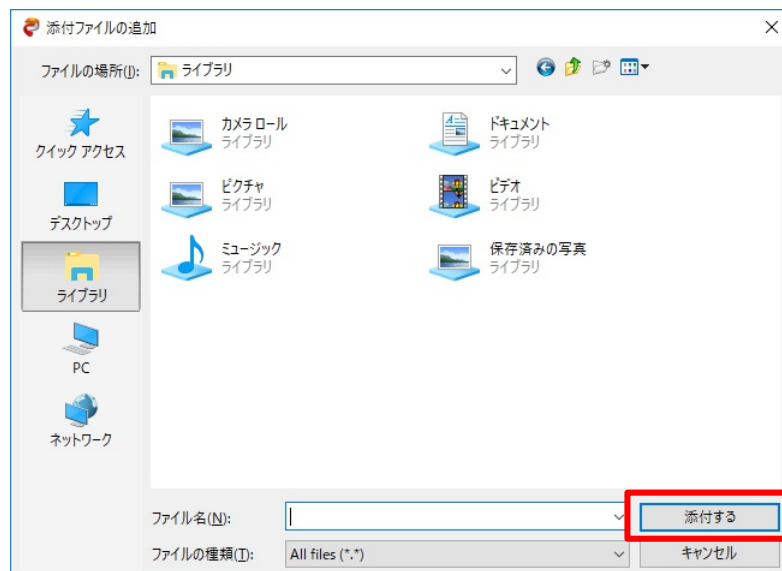
1. 〔ツール〕－〔注釈〕－〔ファイル添付〕を選択します。



2. マウสดラッグで範囲指定します。



3. 埋め込みたいファイルを選択して、〔添付する〕を押します。



4. 範囲選択箇所アイコンが追加されます。

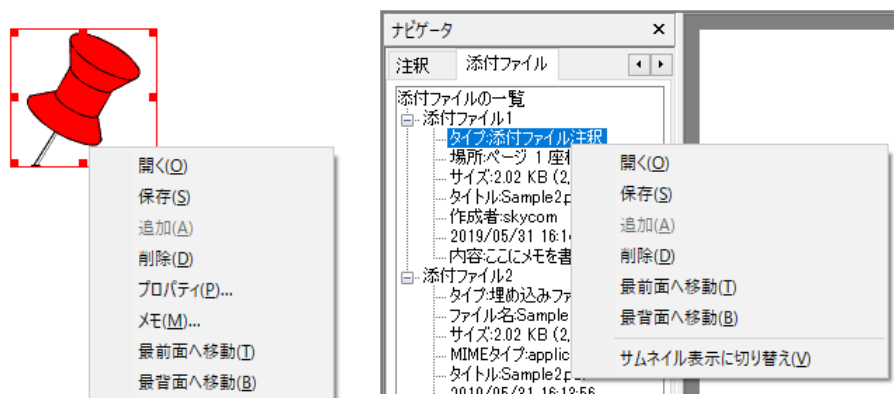


2.3.2 添付ファイルを開く / 保存する / 削除する

添付ファイルは、PDF表示上に追加されたアイコンや、ナビゲータの「添付ファイル」タブで確認ができます。

ナビゲータの添付ファイル、または、アイコンを右クリックすると、「開く」「保存」「削除」のほか、アイコンの表示について「最前面へ移動」「最背面へ移動」が選択可能です。ダブルクリックで開くこともできます。

添付ファイルを開いて編集しても、編集内容を添付ファイルに反映することはできません。
編集したい場合は、添付ファイルを「保存」した後に編集・保存し、もう一度添付する必要があります。
同名ファイルを添付しても上書きされないため、編集前の添付ファイルは「削除」してください。

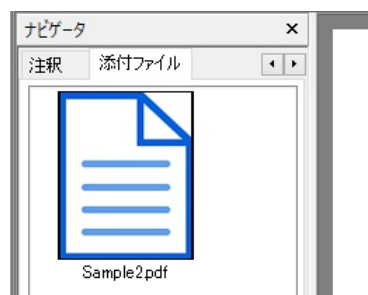


また、ナビゲータ右クリックメニューの「サムネイル表示に切り替え」で、サムネイル表示とファイル情報ツリー表示を切り替えることができます。

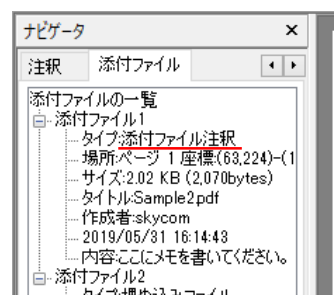
ただし、環境設定の「埋め込みファイル」タブで「表示切替メニューを有効にする」が設定されていない場合は、環境設定からのみ変更可能です。

(参照: [2.1 環境設定の「埋め込みファイル」タブ](#))

サムネイル表示

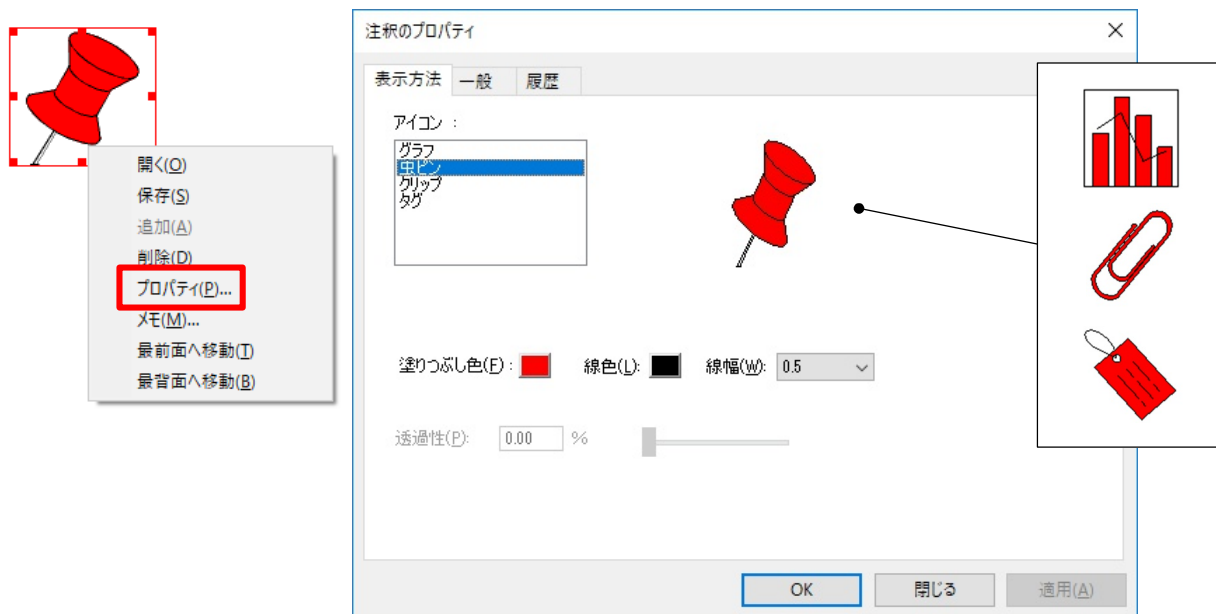


ファイル情報ツリー表示



2.3.3 添付ファイルのプロパティを変更する

添付ファイルアイコンの右クリックメニューから「プロパティ」を開くと、アイコンの種類や色、メモ内容などを編集できます。



3 注釈

PDF のページ上に、注意書きやメモ、図形などを付与する機能です。

描画したものをダブルクリックすると、ポップアップ注釈が表示され、説明書きなどを追加することもできます。

3.1 環境設定の「注釈」タブ

注釈の色や線幅などのデザインは、「ツール」－「環境設定」－「注釈」タブで事前に設定できます。

※ PDF上に追加した後は、右クリック－「プロパティ」－「表示方法」タブで変更できます。

環境設定

電子署名 署名テキスト 捺印 アマノタイムスタンプ SEIKOタイムスタンプ
インク入力 サーバー連携 イメージ挿入 埋め込みファイル フォーム
ページ設定 関連付け 印刷設定 言語環境 **注釈** WebDAV 時限

注釈の表示設定

	線色	線幅	塗りつぶし色	アイコン
鉛筆ツール:	黒	0.5	なし	
線ツール:	黒	0.5	なし	
四角ツール:	黒	0.5	<input checked="" type="checkbox"/> なし	
楕円ツール:	黒	0.5	<input checked="" type="checkbox"/> なし	
メモ貼り付け:	黒	0.5	赤	ノート アイコン...
ファイル添付:	黒	0.5	赤	虫ピン アイコン...
フリーテキスト:	白	0.5	<input type="checkbox"/> なし	

フリーテキストのフォント設定
フォント: MS P明朝 サイズ: 10.5

テキストの文字飾り表示設定
マーカー: 黄 アンダーライン: 赤
取り消し線: 黒 波線: 赤

ポップアップ注釈の表示
☐ 注釈(コメント)を表示しない

スタンプ注釈の設定
種類: スタンプ未設定 設定変更 ☒ 縦横比を固定する

OK キャンセル 適用(A)

注釈ごとに、線色・線幅の設定が可能
[メモ貼り付け]と[ファイル添付]はアイコンの設定も可

フリーテキストのフォントと文字サイズを設定

テキスト装飾の色設定
(参照: 5.1 マーカー / 取消線 / アンダーライン / 波線をひく)

注釈をダブルクリックしたときに表示されるポップアップを非表示にする

スタンプ注釈の初期設定 (参照: 3.8 スタンプ)
「縦横比を固定する」にチェックを入れると、スタンプ注釈は縦横比を固定したままりサイズできるようになる

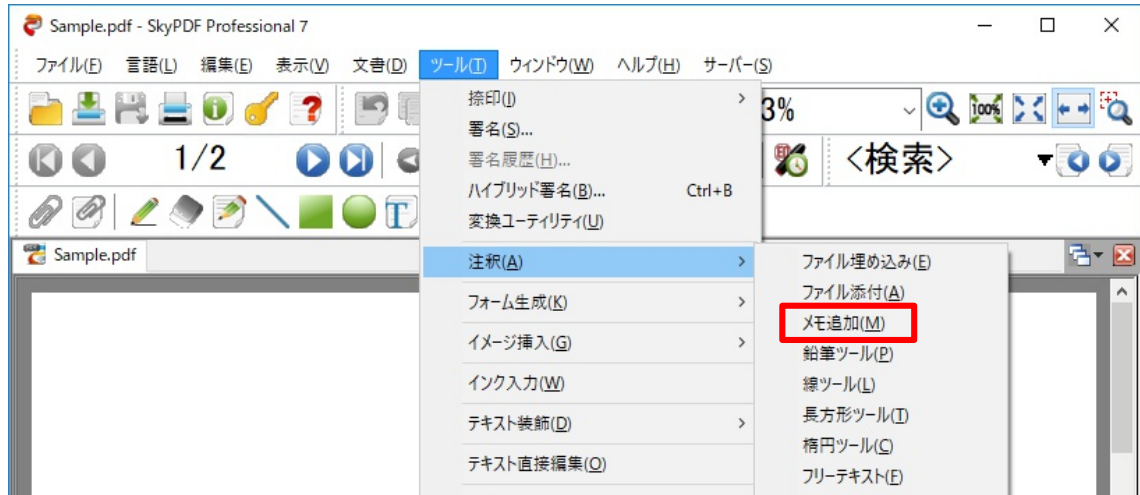
四角
kbsayashi
2015/07/02 16:44:28
ここにメモを書いてください。
ポップアップ注釈

3.2 メモ追加

ページ上にメモを追加することができます。



1. [ツール] - [注釈] - [メモ追加] を選択します。

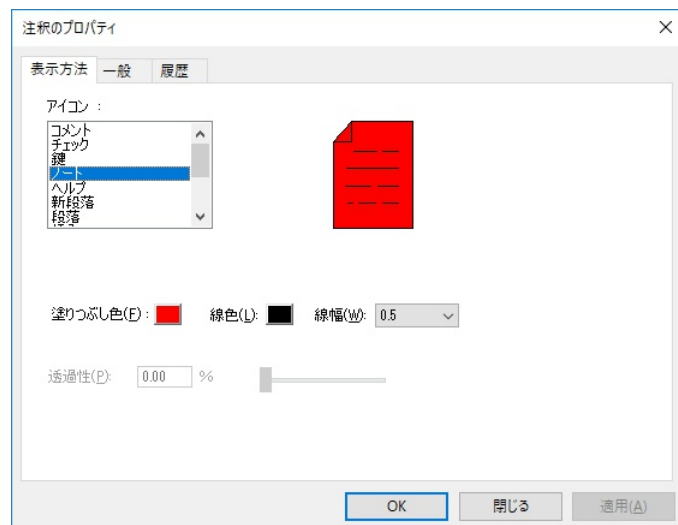
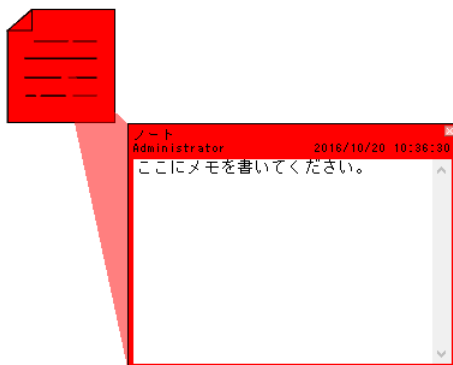


2. メモを追加したい位置を範囲選択します。



追加されたアイコンのダブルクリックや、右クリック - [メモ] でメモ内容を記述できます。

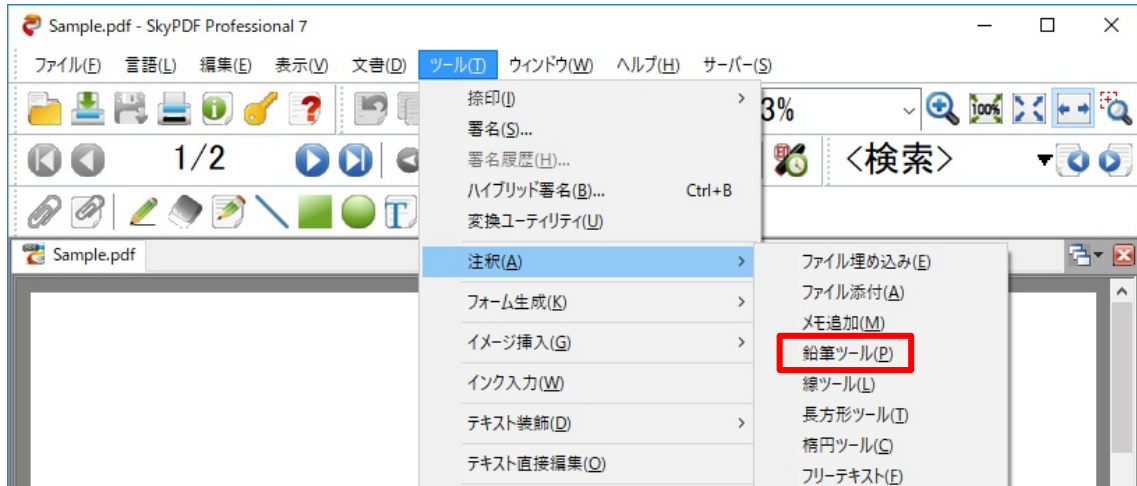
※ メモアイコンの形や色などは、右クリック - [プロパティ] で表示される注釈のプロパティ画面で変更できます。



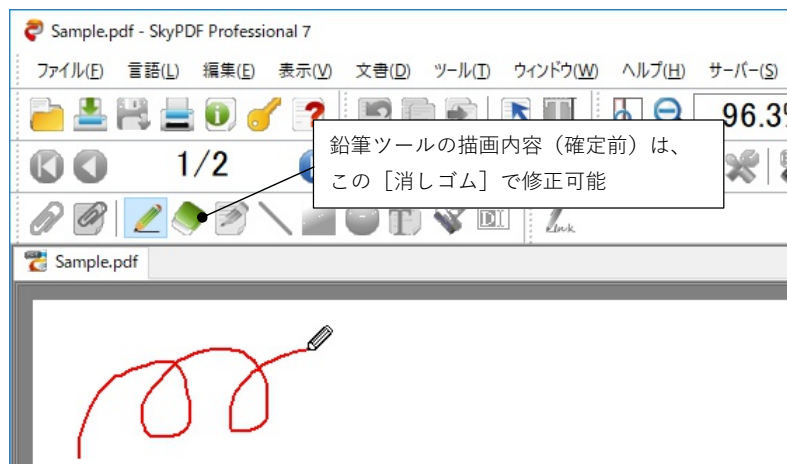
3.3 鉛筆ツール

フリーハンドで図形を描画することができます。

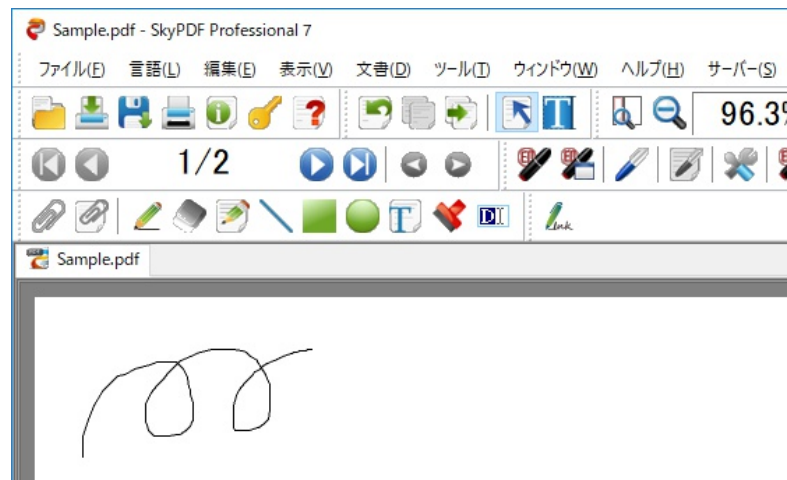
1. [ツール] - [注釈] - [鉛筆ツール] を選択します。



2. PDF表示エリア上にフリーハンドで図形を描画します。



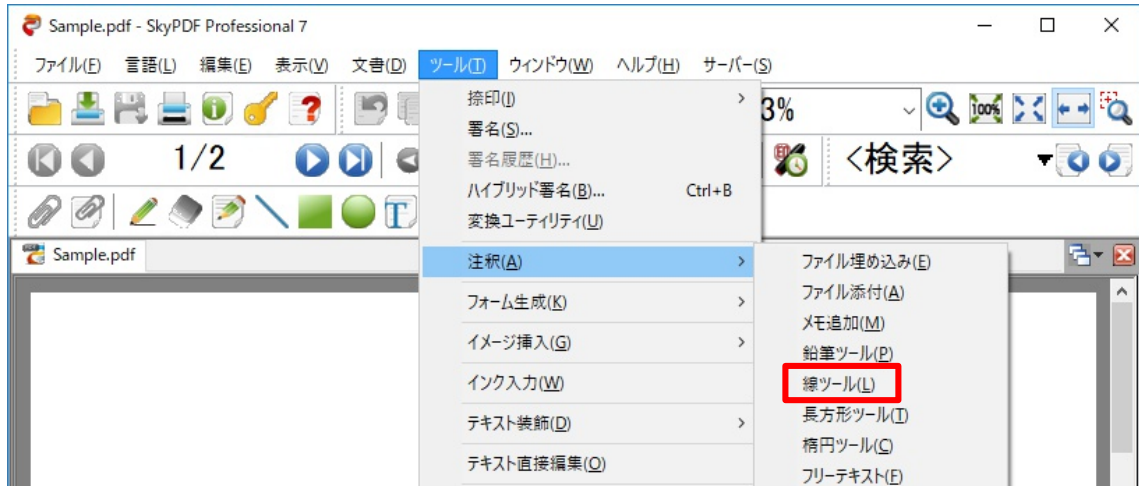
3. キーボードの [Enter] キーを押すか、もう一度 アイコンを押して、確定します。
※ [Esc] キーを押すと描画をキャンセルできます。



3.4 線 ツール

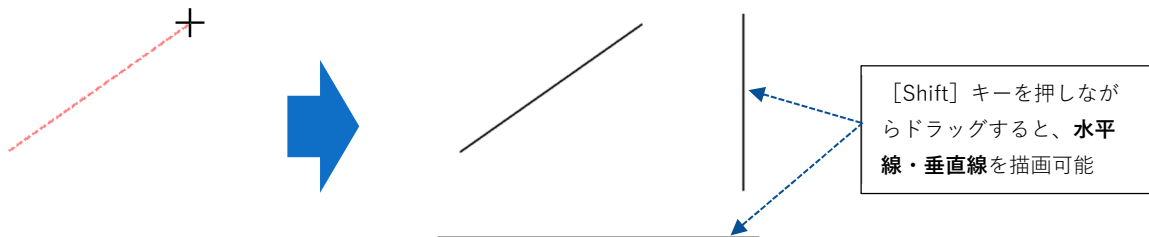
直線を引くことができます。

1. [ツール] - [注釈] - [線ツール] を選択します。

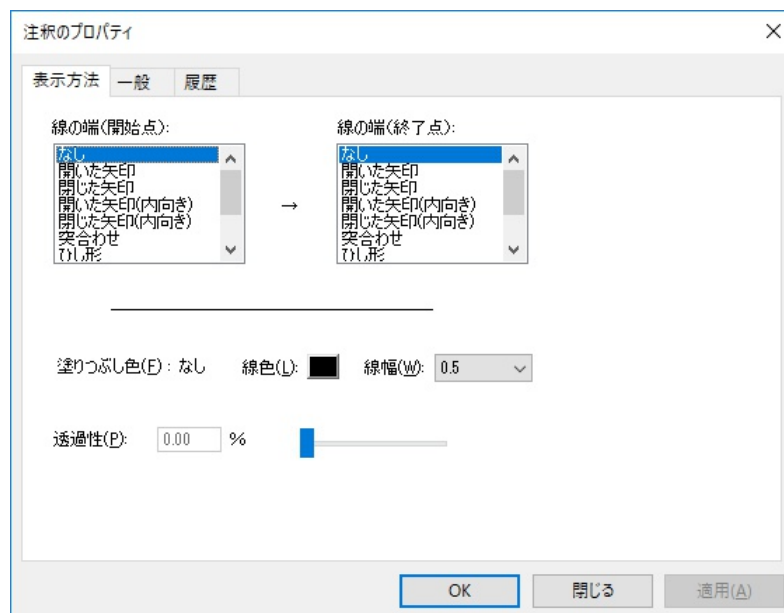


2. マウสดラッグで描画します。

※ [Shift] キーを押しながらマウสดラッグすると水平・垂直線を描画可能です。



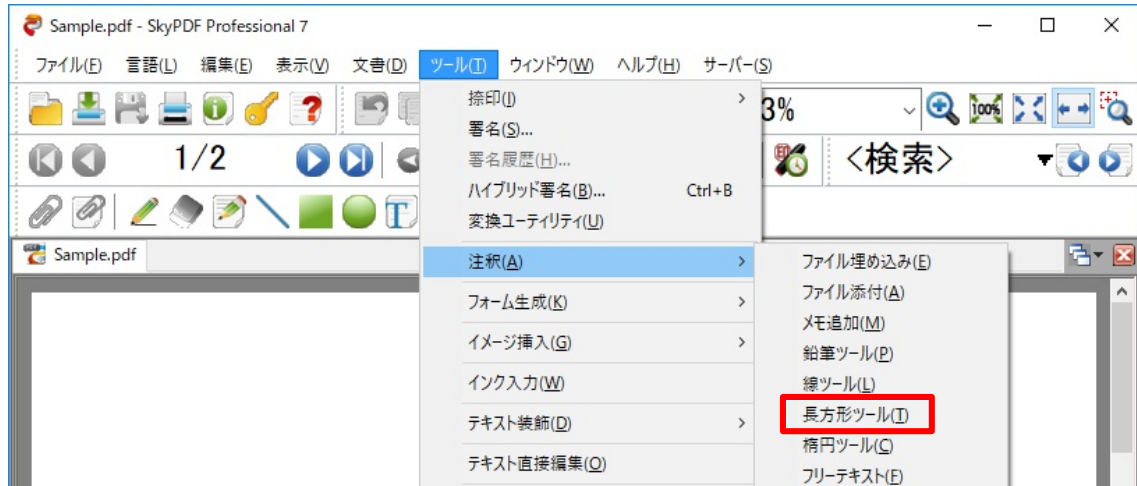
※ 線の開始点・終了点の形、線色、線幅、透過性は、右クリック - [プロパティ] で表示される注釈のプロパティ画面で変更できます。



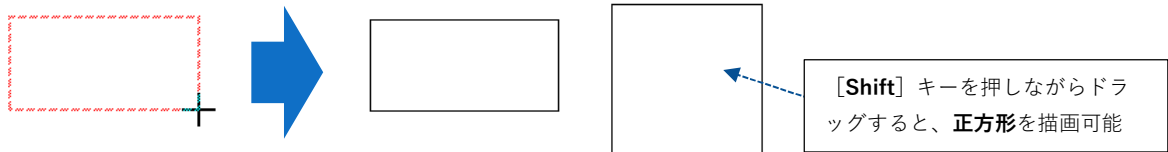
3.5 長方形ツール

四角形を描画することができます。

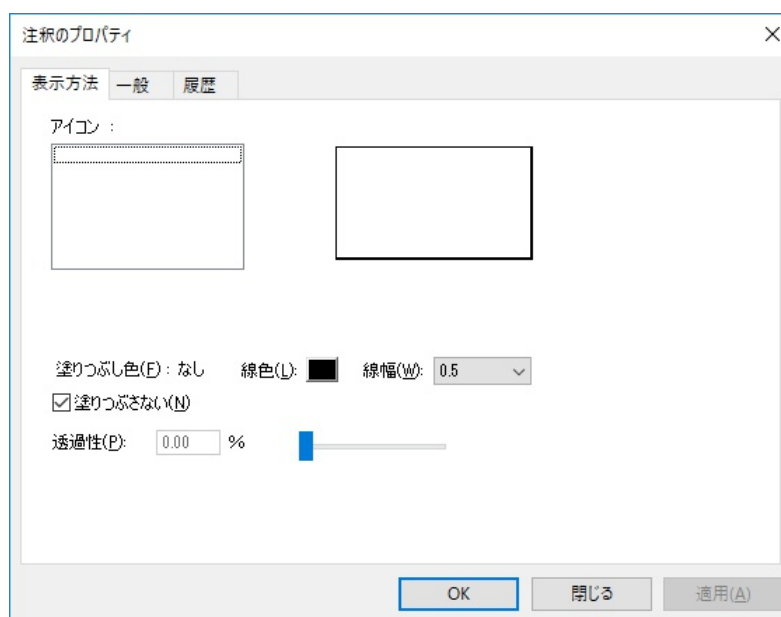
1. [ツール] - [注釈] - [長方形ツール] を選択します。



2. マウสดラッグで描画します。



※ 塗りつぶし色や線色、線幅、透過性は、**右クリック** - [プロパティ] で表示される注釈のプロパティ画面で変更できます。

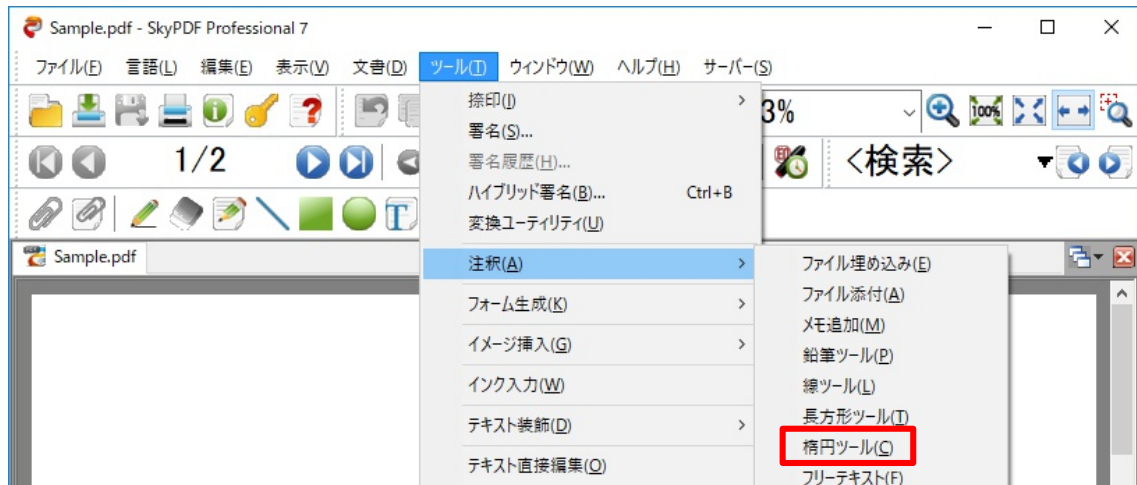


3.6 楕円ツール

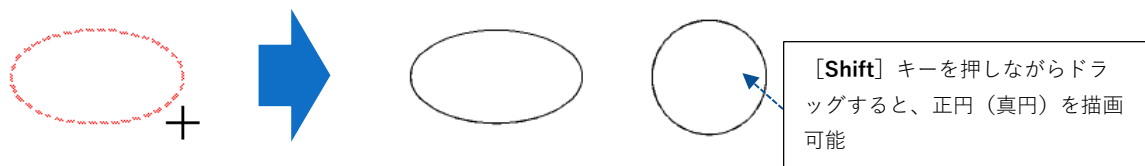
楕円を描画することができます。



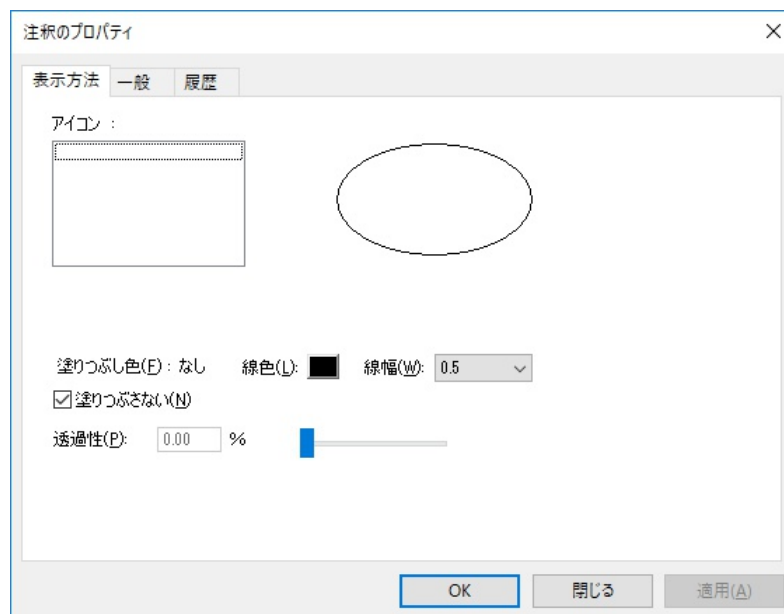
1. [ツール] - [注釈] - [楕円ツール] を選択します。



2. マウสดラッグで描画します。



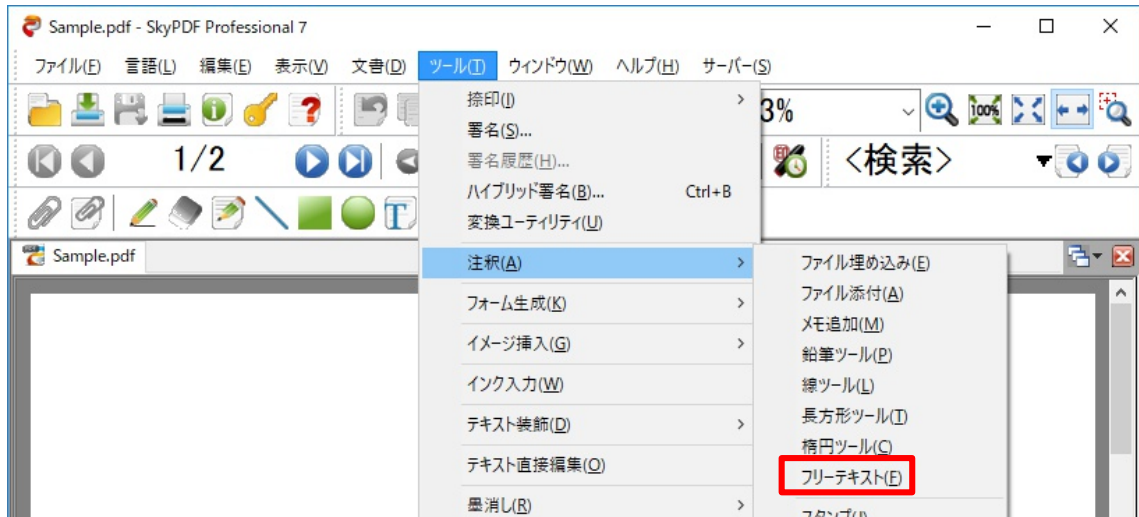
※ 塗りつぶし色や線色、線幅、透過性は、右クリック - [プロパティ] で表示される注釈のプロパティ画面で変更できます。



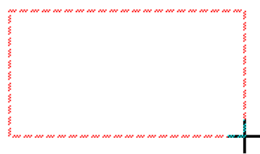
3.7 フリーテキスト

フリーテキストを配置することができます。

1. [ツール] - [注釈] - [フリーテキスト] を選択します。



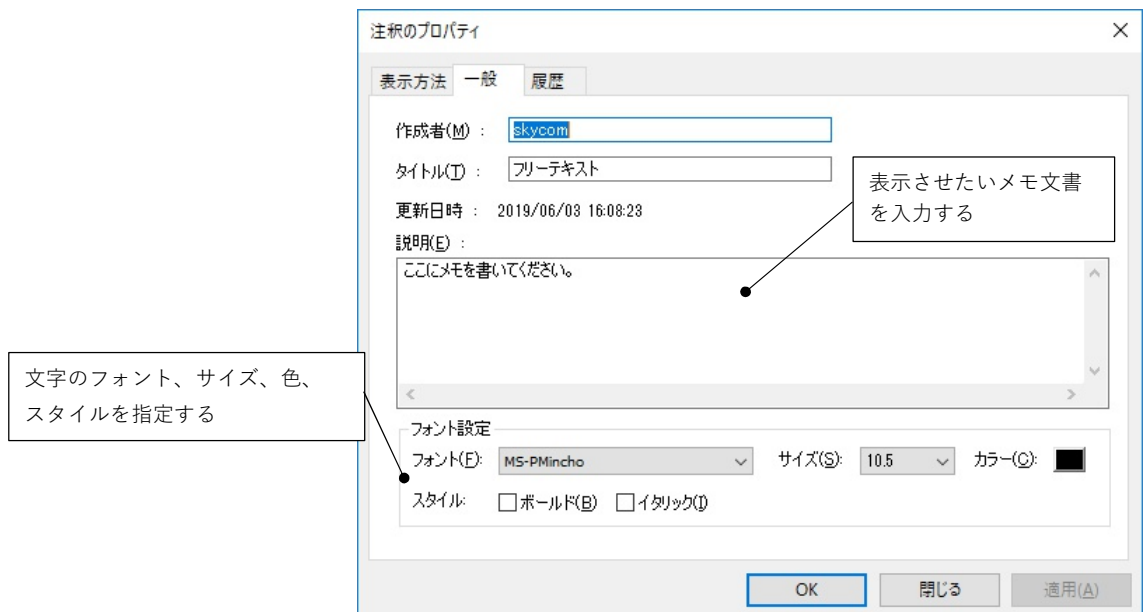
2. フリーテキストを追加したい位置を範囲選択します。



ここにメモを書いてください。

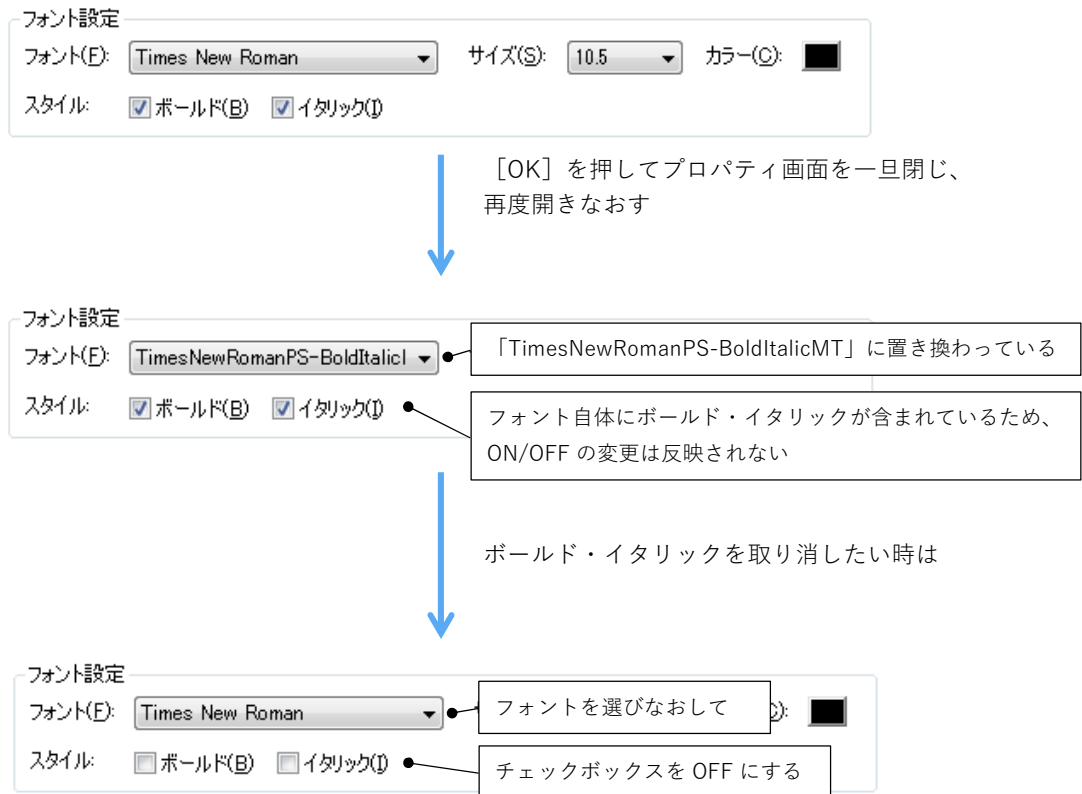
3. ダブルクリック、または、
右クリックメニューの [プロパティ] - [一般] タブでテキスト内容を記述できます。

※ 塗りつぶし色や線色、線幅、透過性は、注釈のプロパティ画面（上図）の [表示方法] タブで変更できます。



- ※ フォントの種類によっては、スタイルで [ボールド] および [イタリック] のチェックボックスをONにして [OK] を押すと、**同じ書体のボールドフォント・イタリックフォントに置き換わる場合があります。**その場合、後から各スタイルをOFFにしても、変更は反映されません。
ボールドやイタリックを取り消したい場合は、フォントを選びなおしてください。

(例) Times New Roman

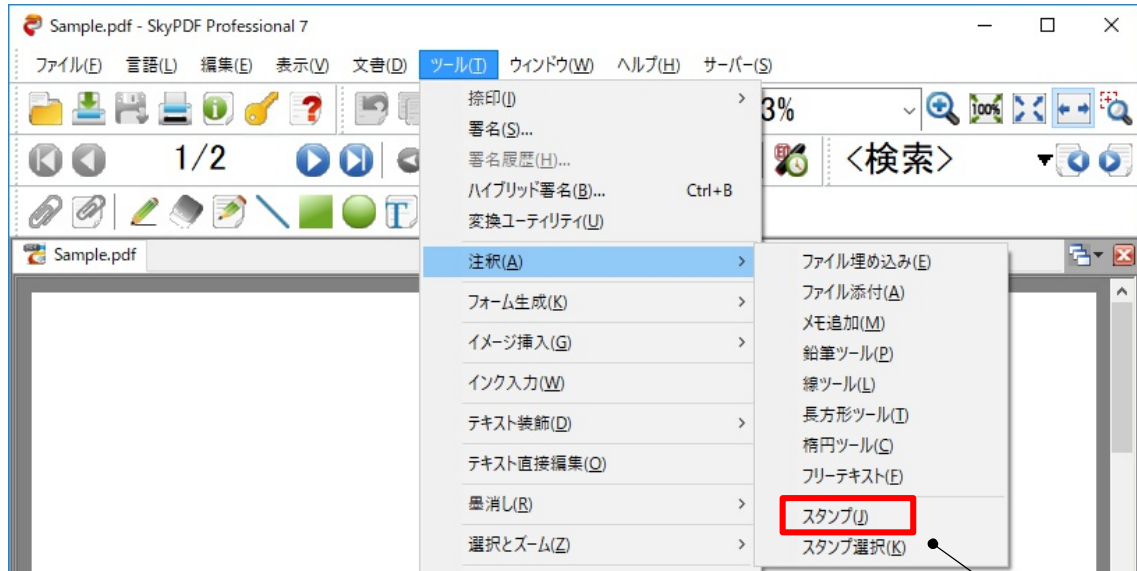


3.8 スタンプ

定型スタンプ・印鑑・イメージ（画像）をスタンプ注釈として付けることができます。



1. [ツール] - [注釈] - [スタンプ] を選択します。



2. 追加するスタンプのデザインを設定します。

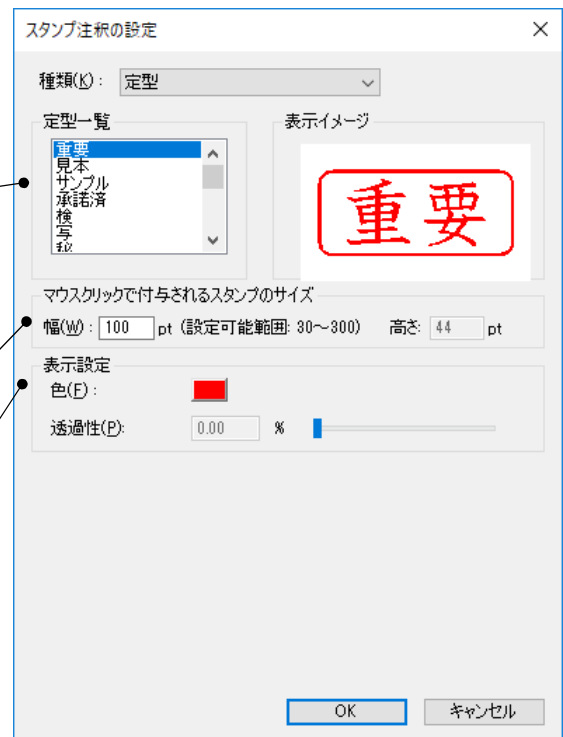
[スタンプ] を選択時、2 回目以降は「スタンプ注釈の設定」ダイアログは表示されません。スタンプを変更する場合は、[ツール] - [注釈] - [スタンプ選択] で設定してください。

種類：定型



マウスクリックで付与されるスタンプサイズを設定
縦横比固定のため、横幅のみ指定する

色と透明度（0%不透明～100%透明）の設定



種類：印鑑

円

処理
27.06.15
済

四角

検査
15.06.15
合格

区切数：
 0：テキスト1のみ表示
 1：テキスト1とテキスト2を表示
 2：テキスト1、テキスト2、日付形式を表示

テキスト1：上部に表示
テキスト2：下部に表示
 どちらも全角・半角ともに15文字まで入力可能
 改行を入力して、2行にすることも可能

日付形式：和暦/西暦のいずれかを選択

スタンプ注釈の設定

種類(K): 印鑑

外枠の線の種類: 四角

表示イメージ:

マウスクリックで付与されるスタンプのサイズ
 幅(W): 100 pt (設定可能範囲: 30~300) 高さ: 100 pt

表示設定
 色(F): ■
 透過性(P): 0.00 %

テキストの設定
 区切数(U): 2
 テキスト1(T): (最大15文字)
 テキスト2(E): (最大15文字)
 日付形式(D): 和暦(YY.MM.DD)

OK キャンセル

種類：イメージ

イメージファイルを指定
 対応ファイル形式：BMP / JPEG / PNG

指定したイメージの左上のドットと同じ色がイメ
 ージ内に他にもある場合、その色は透明にする

スタンプ注釈の設定

種類(K): イメージ

イメージの設定
 参照(R)...

☐ 左上の色を透過色にする(C)

マウスクリックで付与されるスタンプのサイズ
 幅(W): 100 pt (設定可能範囲: 30~300) 高さ: 0 pt

OK キャンセル

左上が白色

イメージ

背景が白色

あいうえお

チェック OFF
チェック ON

あいえお
あいえお

3. スタンプを追加したい位置を範囲選択します。
※ クリックでも追加できます。



- ※ スタンプのデザインは、後から変更することはできません。
透過性のみ、右クリック－[プロパティ]－[表示方法] から変更できます。

3.9 注釈の編集

PDFに追加した各種の注釈は、後から編集することができます。

3.9.1 注釈を移動する

マウสดラッグで任意の位置に移動させることができます。

3.9.2 注釈のコピー・貼り付けを行う

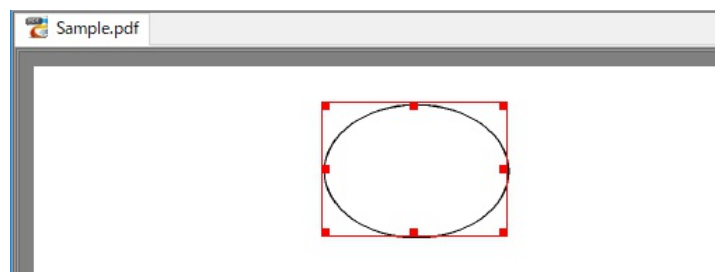
以下の注釈は、コピー・貼り付けが可能です。

- 鉛筆
- ノート
- 線
- 長方形
- 楕円
- フリーテキスト
- スタンプ
- 添付ファイル
- ポップアップ
- リッチメディア

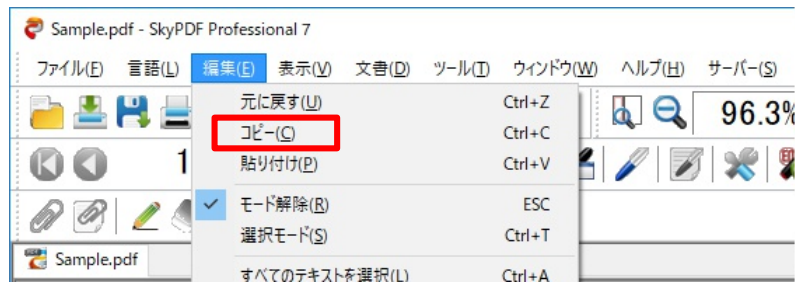
ただし、以下のような操作はできません。

- 切り取り
- 右クリックメニューからのコピー・貼り付け
- 複数の注釈のコピー・貼り付け
- 本製品以外のアプリケーションで開いた文書への貼り付け
- 別ウィンドウで開いたPDFへの貼り付け
- コピー元となるPDFを閉じた後の貼り付け
- ナビゲータからのコピー・貼り付け

1. コピーしたい注釈を選択します。

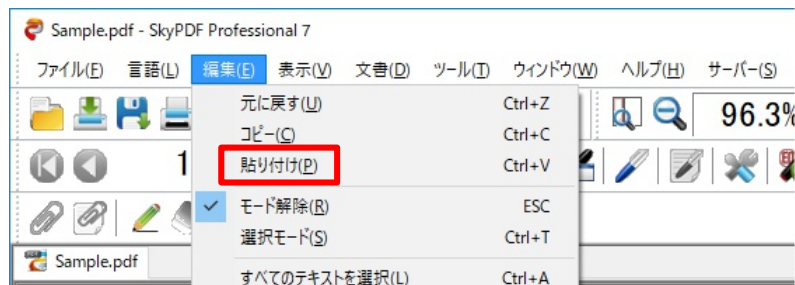


2. [編集] - [コピー] からコピーします。

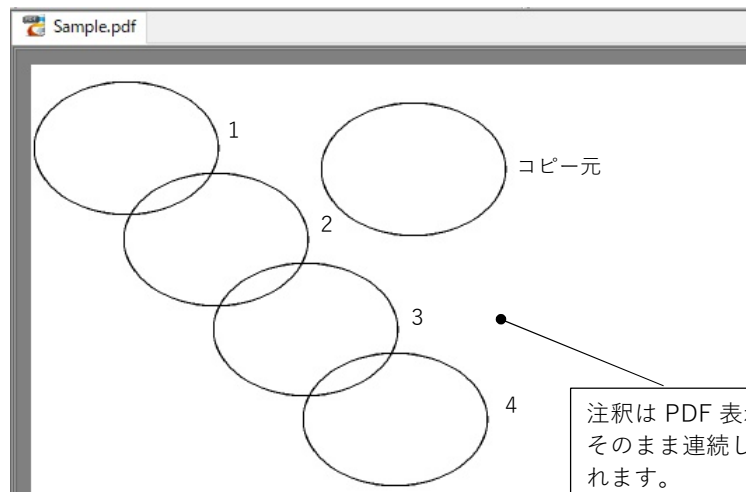


Ctrl + C

3. 貼り付けたいページで [編集] - [貼り付け] を実行します。



Ctrl + V



注釈は PDF 表示エリア上の左上に貼り付けられます。
そのまま連続して貼り付けを行うと、その右下に貼り付けられます。
位置は貼り付け後に調整してください。

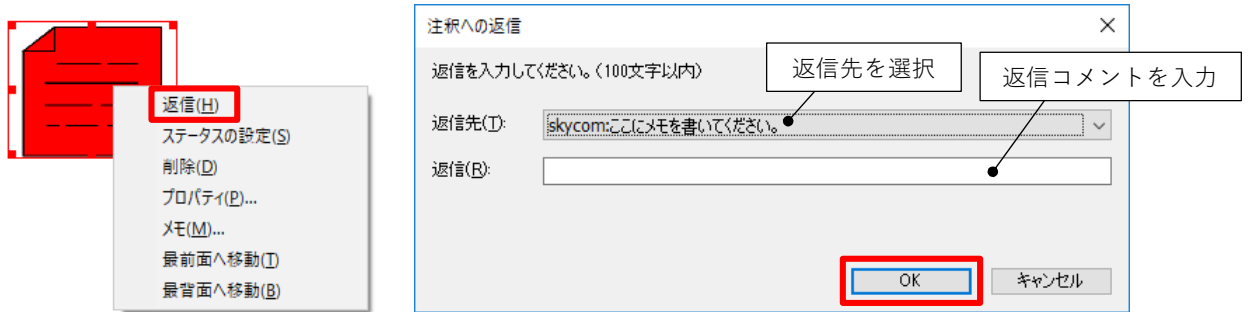
3.9.3 注釈に返信コメントを付ける

PDFに追加されている注釈に対し、返信コメントを付けることができます。

PDF 表示エリアで操作

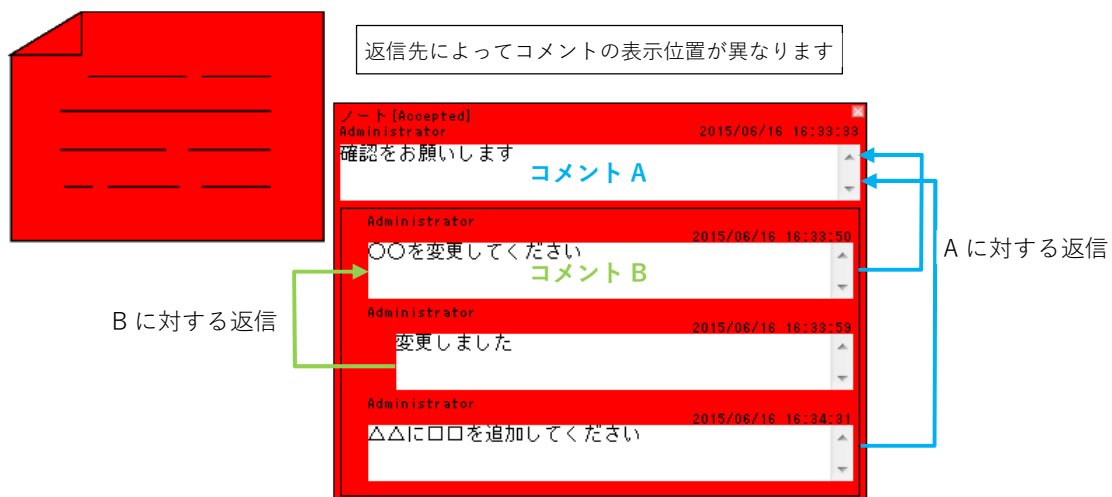
返信コメントを付ける

返信したい注釈を右クリックし、表示されるコンテキストメニューから「返信」を選択します。



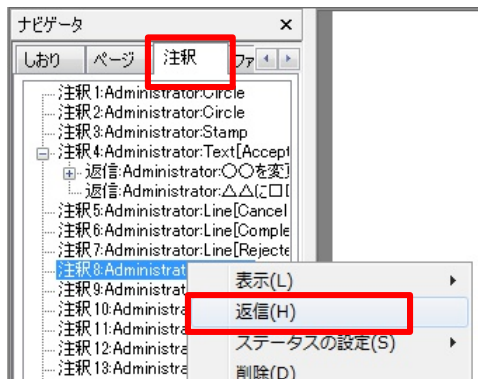
返信コメントを編集する

返信コメント付与後、注釈をダブルクリックすると、返信コメントが表示されます。
表示されたコメントは直接編集できます。



ナビゲータから操作

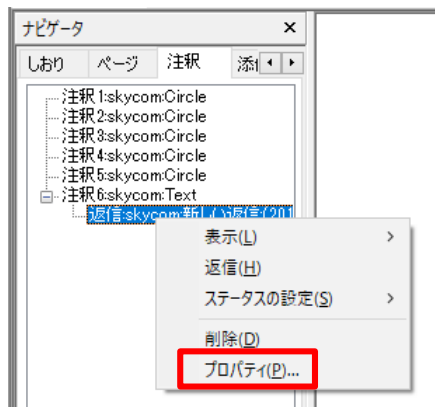
返信コメントを付ける



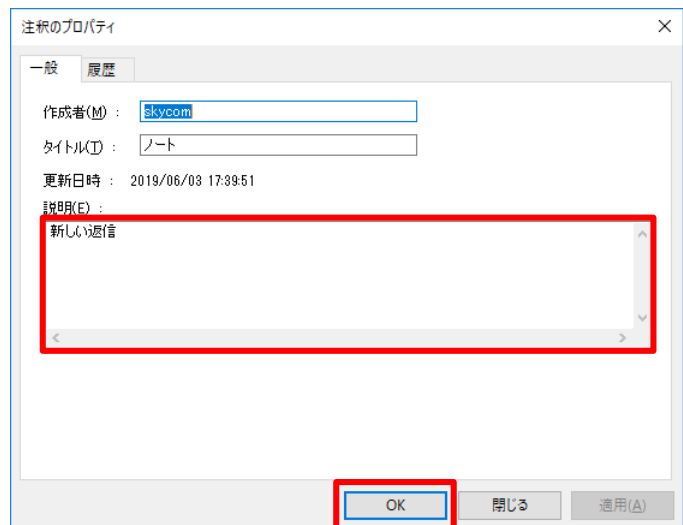
1. ナビゲータの「注釈」タブを表示します。
2. 注釈を右クリックし、「返信」を選択します。
3. 返信コメントを直接入力します。



返信コメントを編集する

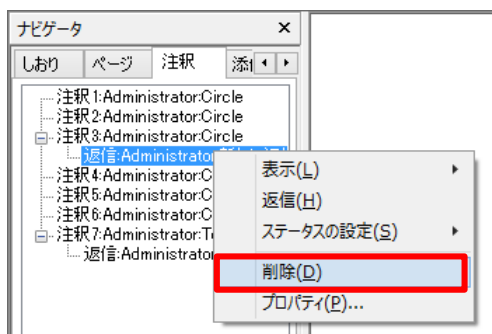


1. ナビゲータの「注釈」タブを表示します。
2. 編集したいコメントを右クリックし、「プロパティ」を選択します。
3. 「説明」を編集して、「OK」を押します。



返信コメントの削除

ナビゲータの「注釈」タブで、返信の右クリックメニューから「削除」を選択すると、返信コメントを削除できます。



- ※ 返信が複数あるもの（ツリー状に表示されている）は、下位の返信も同時に削除されます。
- ※ PDF表示エリア上で注釈を選択した際の右クリックメニューにある「削除」は、注釈自体を削除するものです。PDF表示エリアから返信を個別に削除することはできません。

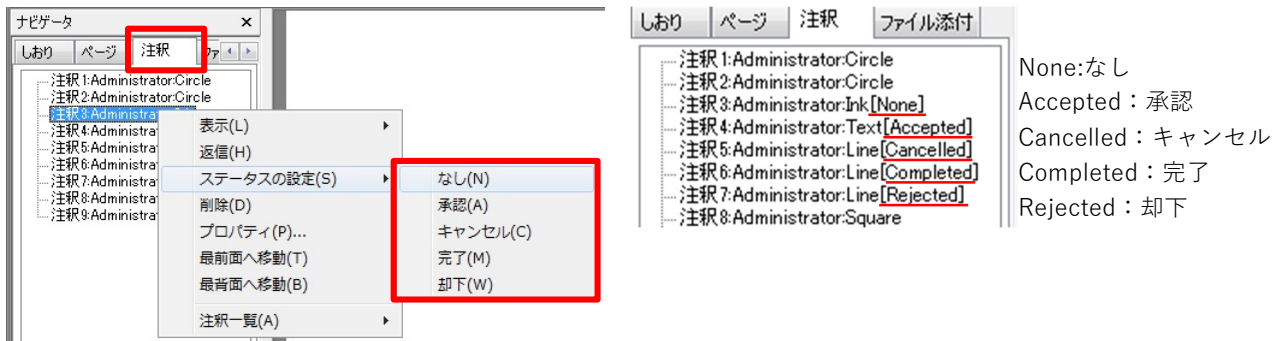
3.9.4 注釈にステータスを付与する

注釈や返信に、「承認」や「完了」などのステータスを設定することができます。

※ ステータスの変更履歴はプロパティ画面で確認できます。（参照：[3.9.5 注釈のプロパティを編集する](#)）

ナビゲータから付与する

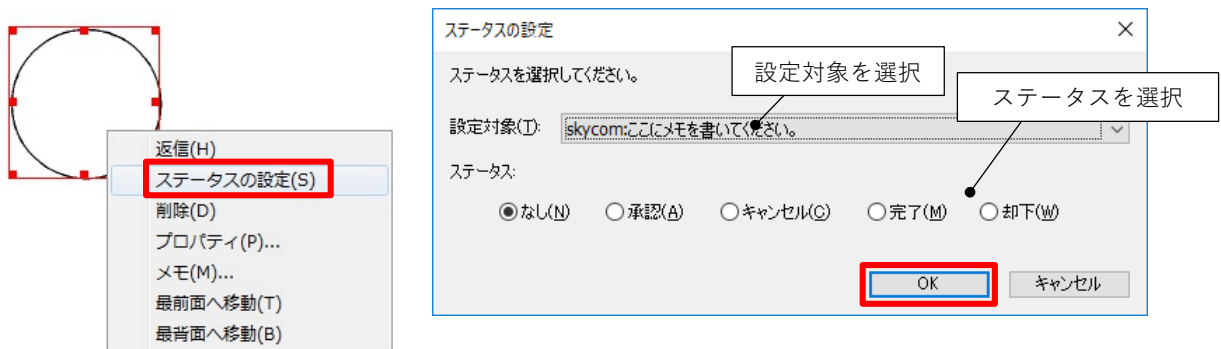
ナビゲータの「注釈」タブで注釈を選択し、右クリックメニューの「ステータスの設定」から任意のステータスを選択します。



PDF 表示エリアから付与する

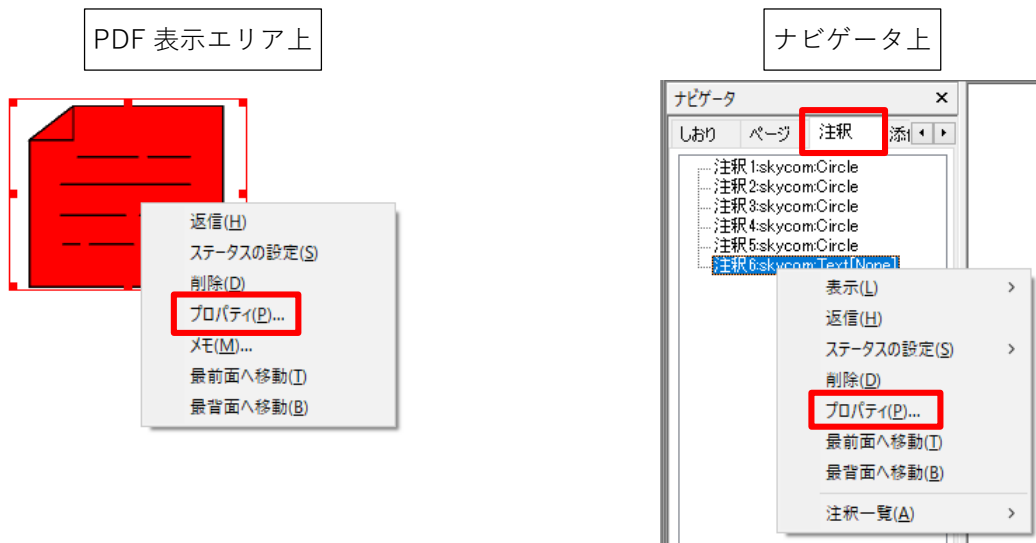
注釈の右クリックメニューから「ステータスの設定」を選択します。

表示された「ステータスの設定」ダイアログで任意のステータスを選択します。



3.9.5 注釈のプロパティを編集する

注釈上で右クリックし、表示されるコンテキストメニューから「プロパティ」を選択します。



「表示方法」タブ

「表示方法」タブでは注釈の表示を編集することができます。

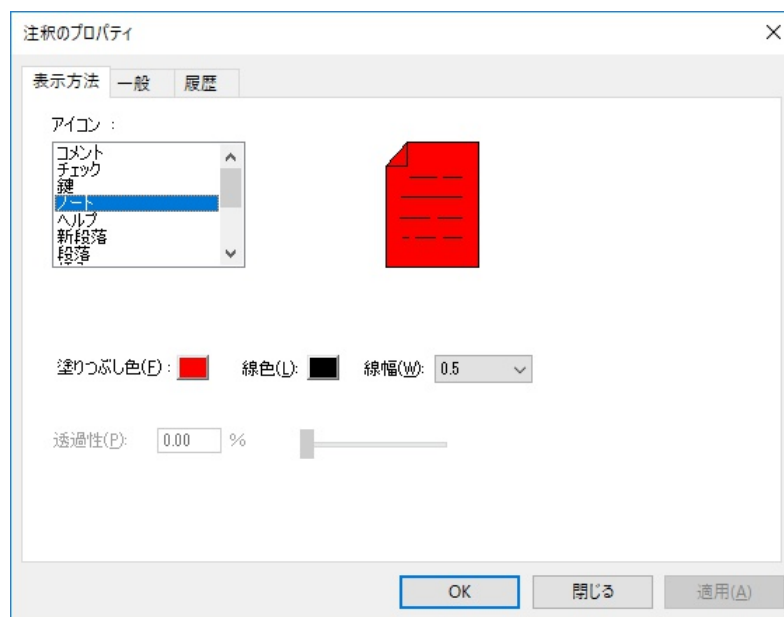


表 3-1 表示方法タブで変更可能な項目

	塗りつぶし色	線色	線幅	透過性	その他
鉛筆	—	○	○	○	—
メモ	○	○	○	—	アイコン
線	—	○	○	○	両端の形状
四角	○	○	○	○	—
円	○	○	○	○	—
フリーテキスト	○	○	○	○	—
スタンプ	—	—	—	○	—

[一般] タブ

[一般] タブでは注釈の作成者、タイトル、説明（メモ）を編集することができます。

The screenshot shows the 'Note Properties' dialog box with the 'General' tab selected. The 'Author (M)' field contains 'skycom'. The 'Title (T)' field contains 'ノート'. The 'Update Date' is '2019/06/03 16:55:48'. The 'Description (E)' field contains the text 'ここにメモを書いてください。'. At the bottom are buttons for 'OK', '閉じる' (Close), and '適用(A)' (Apply).

Field	Value
作成者(M)	skycom
タイトル(T)	ノート
更新日時	2019/06/03 16:55:48
説明(E)	ここにメモを書いてください。

[履歴] タブ

[履歴] タブでは注釈のステータス（参照：[3.9.4 注釈にステータスを付与する](#)）の履歴を確認することができます。

The screenshot shows the 'Note Properties' dialog box with the 'History' tab selected. The 'Status Setting History (R)' field displays a list of status changes for 'skycom'. At the bottom are buttons for 'OK', '閉じる' (Close), and '適用(A)' (Apply).

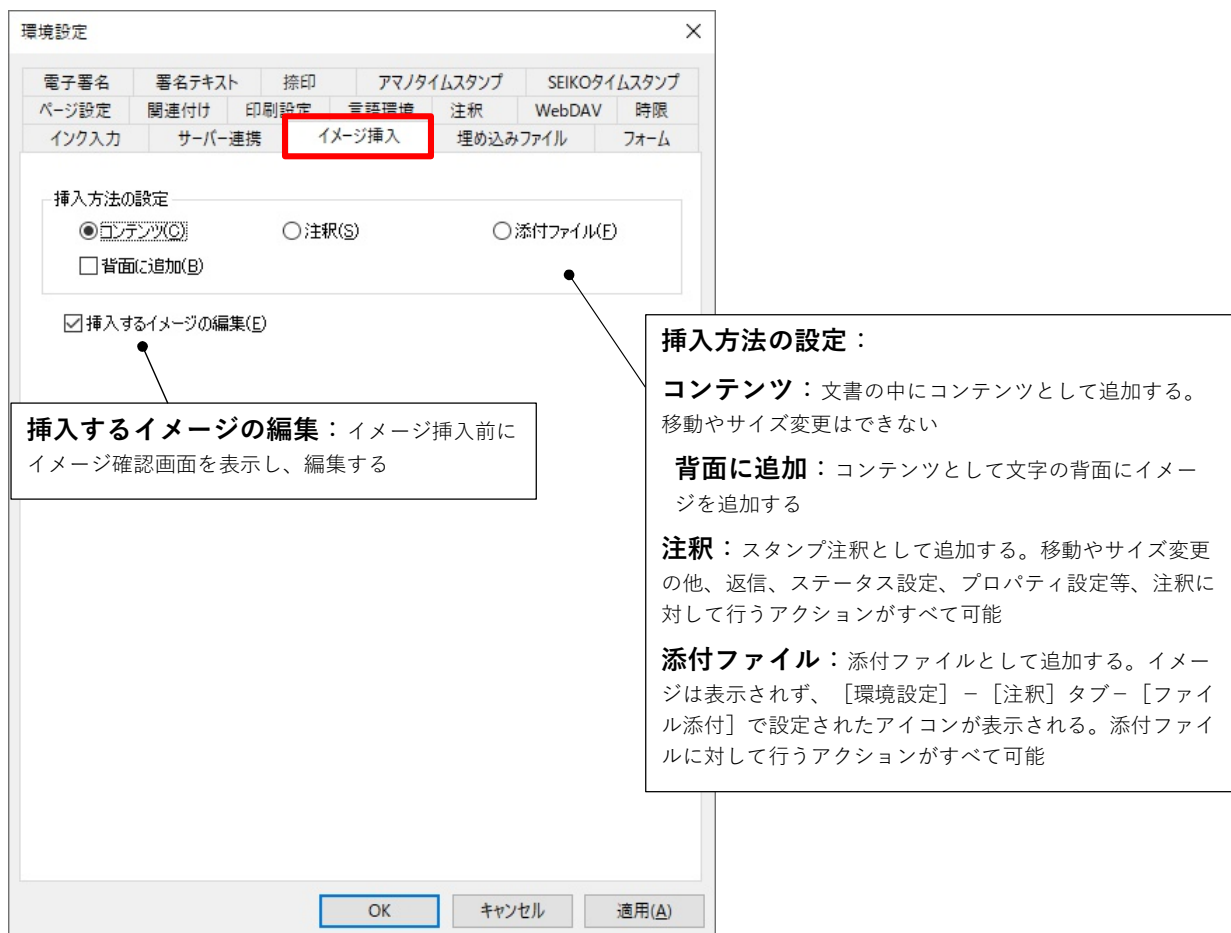
Status	Timestamp
skycom : [Accepted]	(2019/06/03 18:24:24)
skycom : [Cancelled]	(2019/06/03 18:24:28)
skycom : [Completed]	(2019/06/03 18:24:31)
skycom : [Rejected]	(2019/06/03 18:24:34)
skycom : [None]	(2019/06/03 18:24:40)

4 イメージ挿入

既存のイメージファイルを選択するか、カメラで撮影して、PDF にイメージを挿入します。

4.1 環境設定の［イメージ挿入］タブ

挿入するイメージの種類やイメージ確認画面の表示・非表示は、［ツール］－［環境設定］－［イメージ挿入］タブで設定することができます。



4.2 イメージを挿入する

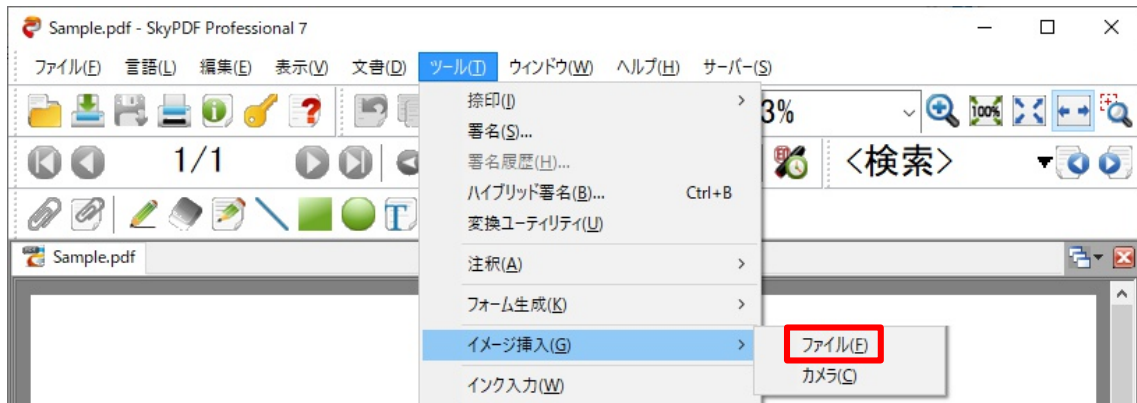
4.2.1 ファイルから

既存のイメージファイルをPDFに挿入することができます。



1. 「ツール」－「イメージ挿入」－「ファイル」を選択します。

※ ツールバーにイメージ挿入（ファイル）アイコンを表示したい場合は、「表示」－「ツールバー」－「イメージ挿入」を有効にしてください。

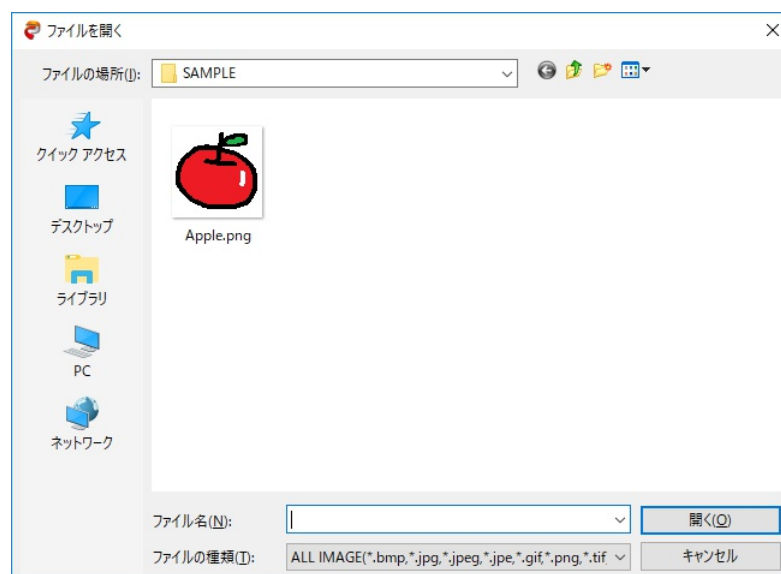


2. イメージを挿入する位置を範囲選択します。



※ イメージのサイズは、選択範囲におさまるように自動調整されます。注釈として挿入すれば、イメージ挿入後に手動で調整することもできます。

3. 挿入するイメージファイルを開きます。



4. イメージ確認画面でイメージの確認・編集を行い、「確定」を押します。

※ 事前に環境設定の「イメージ挿入」タブの「挿入するイメージの編集」にチェックが入っていないと、イメージ確認画面は表示されません。（参照：[4.1 環境設定の「イメージ挿入」タブ](#)）



5. 手順2で指定した位置にイメージファイルが挿入されます。

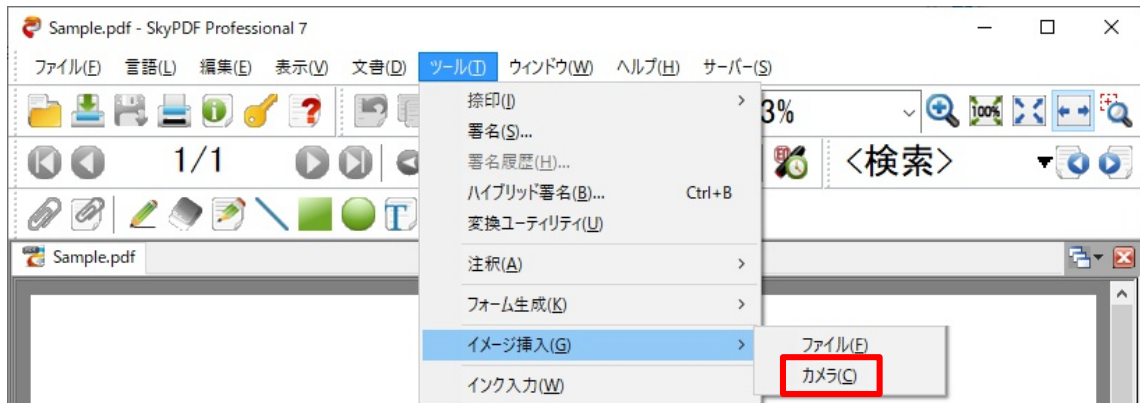


4.2.2 カメラから

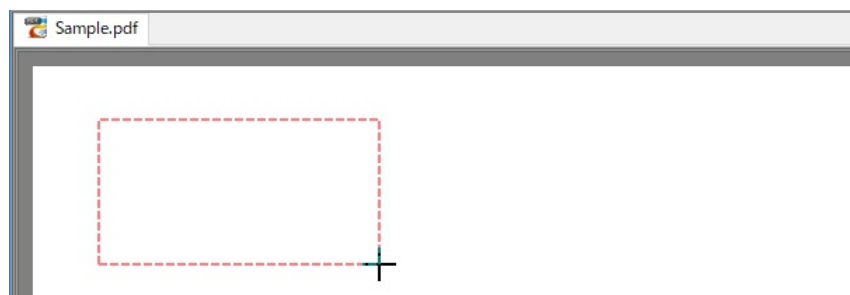
使用中のPCにカメラが有る場合は、カメラから撮影した写真をPDFに挿入することができます。

1. [ツール] - [イメージ挿入] - [カメラ] を選択します。

※ ツールバーにイメージ挿入（ファイル）アイコンを表示したい場合は、[表示] - [ツールバー] - [イメージ挿入] を有効にしてください。

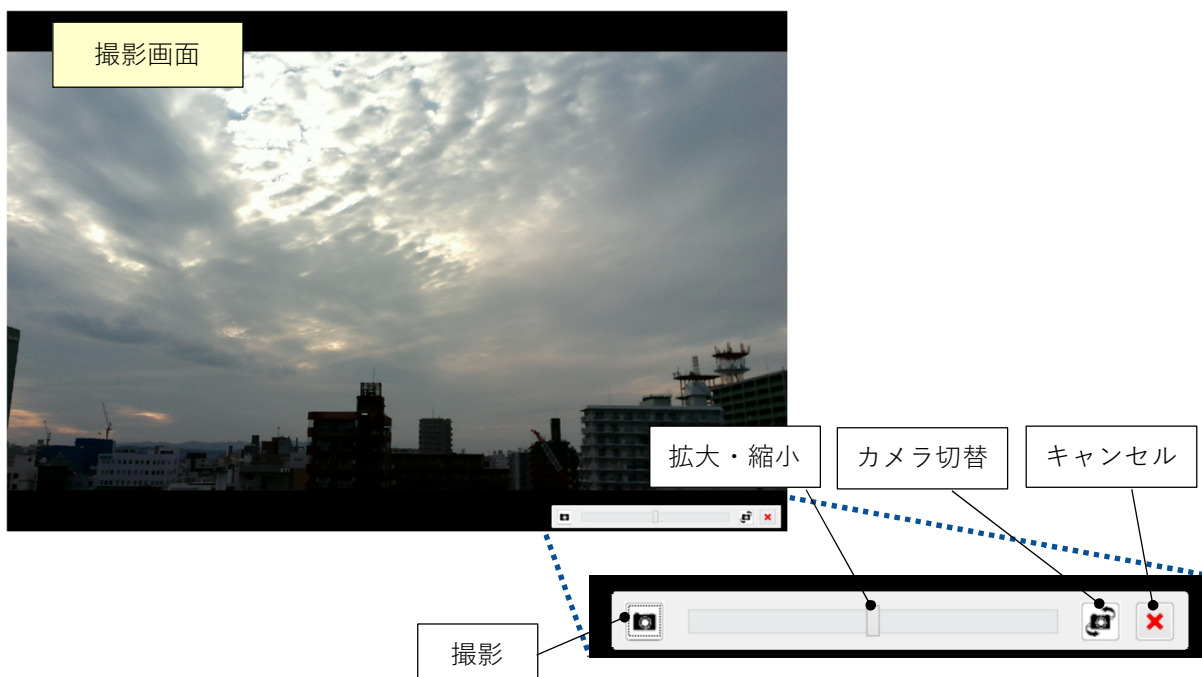


2. イメージを挿入する位置を範囲選択します。



※ イメージのサイズは、選択範囲におさまるように自動調整されます。注釈として挿入すれば、イメージ挿入後に手動で調整することもできます。

3. 挿入するイメージをカメラで撮影します。



注意

- 使用しているタブレット端末によっては、[拡大・縮小] や [カメラ切替] 機能は使用できない場合があります。
- タブレット端末の向きによっては、撮影画面が想定と異なる回転角度となる場合があります。撮影ボタンを押して撮影した後、イメージ編集画面（手順4）の [右90度回転 / 左90度回転] ボタンで調整してください。
- 挿入イメージの画素数が大きいと、読み込みに失敗する場合があります。

4. イメージ確認画面でイメージの確認・編集を行い、[確定] を押します。

※ 事前に環境設定の [イメージ挿入] タブの [挿入するイメージの編集] にチェックが入っていないと、イメージ確認画面は表示されません。（参照：[4.1 環境設定の \[イメージ挿入\] タブ](#)）



5. 手順2で指定した位置にイメージが挿入されます。



5 テキストの編集

5.1 マーカー / 取消線 / アンダーライン / 波線をひく

テキスト装飾機能で、PDF 上の文字にマーカー・取消線・アンダーライン・波線をひくことができます。
付与方法は以下の 2 通りです。

コンテキストメニューから実行

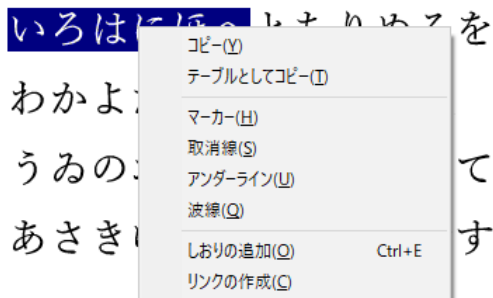
1. [編集] - [選択モード] を選択します。



2. テキストを選択します

いろはにほへとちりぬるを

3. 右クリックして使用したい装飾を選択します。



いろはにほへとちりぬるを

マーカー

わかよたれそつねならむ

取り消し線

うめのおくやまけふこえて

アンダーライン

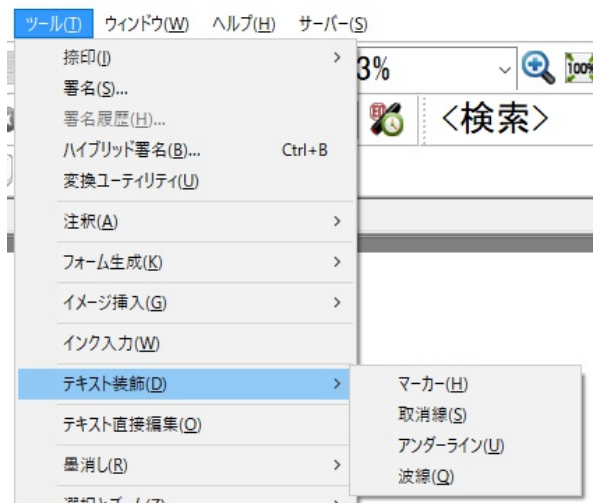
あさきゆめみしゑひもせす

波線

※ 色は環境設定の [注釈] タブで変更できます。(参照：[3.1 環境設定の \[注釈\] タブ](#))

[ツール] メニューから実行

1. [ツール] - [テキスト装飾] から使用したい装飾を選択します。



2. テキストを選択します。

いろはにほへとちりぬるを

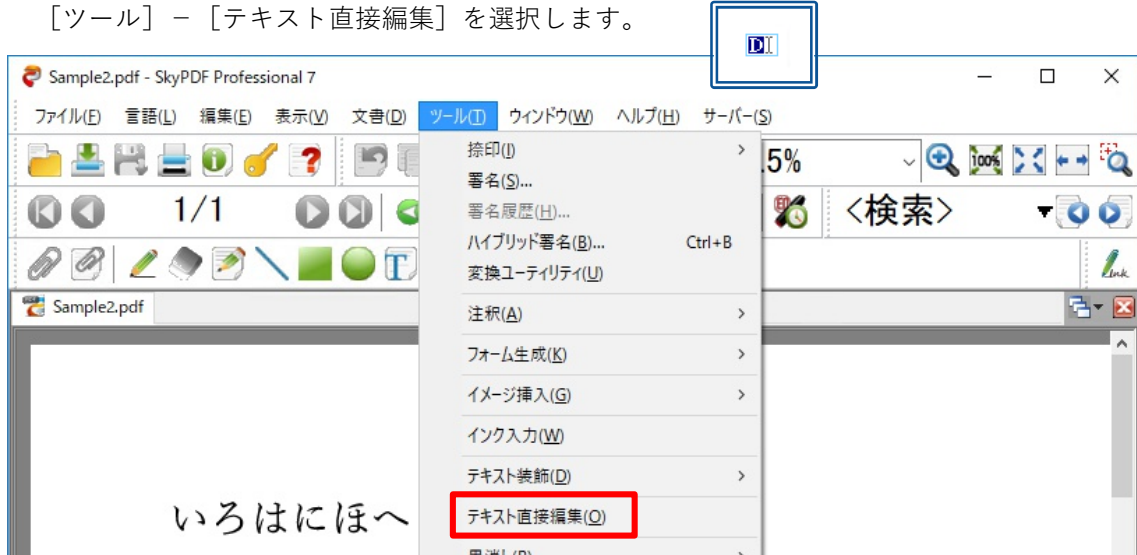
わかよたれそつねならむ

5.2 テキスト直接編集

PDF内のテキストを直接編集することができます。

5.2.1 テキスト直接編集の操作

1. [ツール] - [テキスト直接編集] を選択します。



2. 編集したい箇所をクリックすると、編集可能な範囲が青く囲まれます。

いろはにほへとちりぬるを
わかよたれそつねならむ
うゑのおくやまけふこえて
あさきゆめみしゑひもせす

3. もう一度クリックすると、クリックした位置にカーソルが表示されます。

いろはにほへとちりぬるを
わかよたれそつねならむ

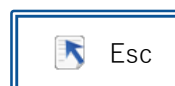
4. キーボード入力などで編集します。

色は匂へど散りぬるを
わかよたれそつねならむ

範囲選択や、右クリックメニューから [貼り付け]
[コピー] [切り取り] [削除] [すべて選択] も可
能です。

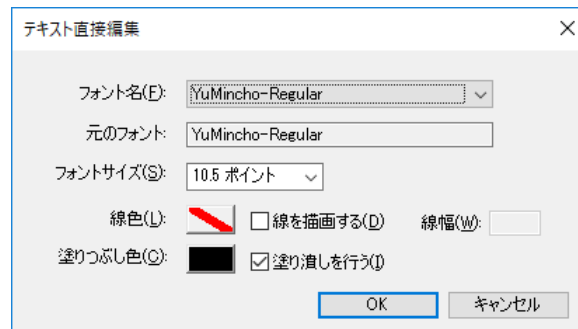
色は匂へど散りぬるを
わかよたれそつねならむ
うゑのおくやまけふこえて
あさきゆめみしゑひもせす

5. [編集] - [モード解除] で終了します。



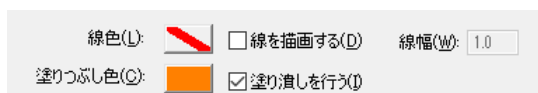
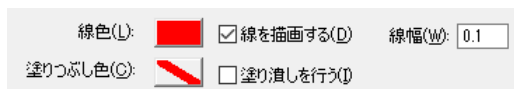
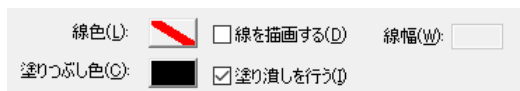
5.2.2 テキスト直接編集のプロパティ

「テキスト直接編集」モード時は、テキストを選択し、右クリックメニューから「プロパティ」を開くことで、テキストのフォントやフォントサイズ、色などを変更できます。



文字の外形や塗りつぶしの色を変更することもできます。

(変更例)



5.3 墨消し

墨消しは、特定の文字や文字列をPDF内から完全に削除します。

墨消し箇所は指定した色で塗りつぶされます。

※ 一度適用した墨消しは、ファイルを保存すると元に戻すことはできません。

墨消しは、墨消しする箇所をマークし、墨消しを適用する、という流れで行います。

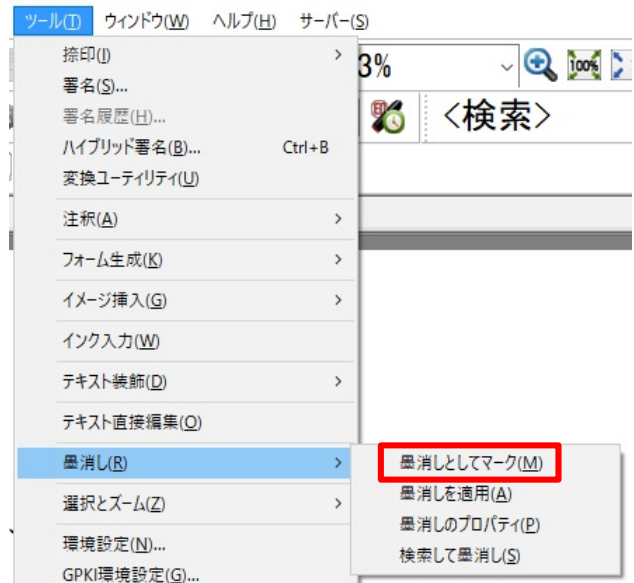
墨消し箇所をマークする方法は「墨消しとしてマーク」と「検索して墨消し」の2通りあります。

墨消しとしてマーク

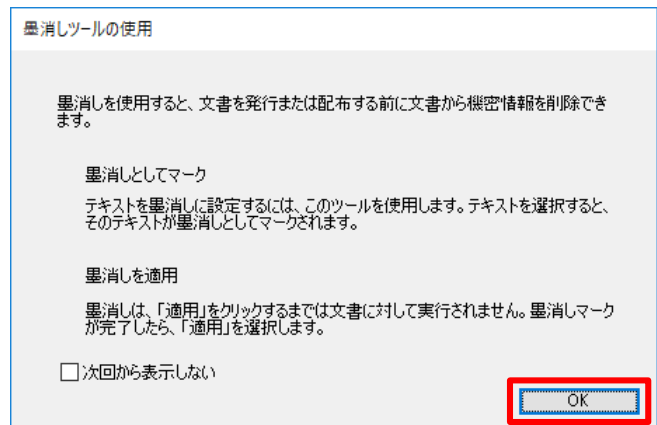
1. 「ツール」－「墨消し」－「墨消しとしてマーク」を選択します。



- ※ 「モード解除」で中止できます。
- ※ ツールバーに墨消しアイコンを表示したい場合は、「表示」－「ツールバー」－「墨消し」を有効にしてください。



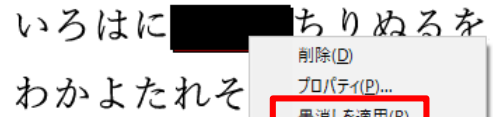
2. 墨消しツールの使用についてダイアログの内容を確認し、「OK」を押します。



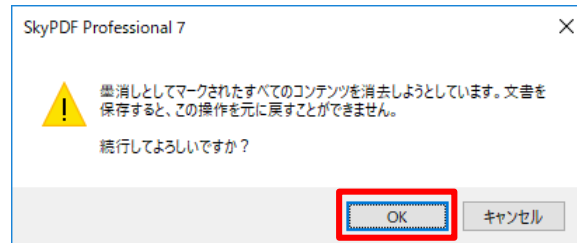
3. 墨消ししたいテキストを選択します。選択箇所がマークされた状態となります。

いろはにほへとちりぬるを
わかよたれそつねならむ

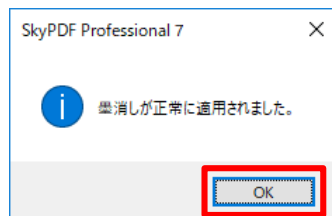
4. マークを右クリックして「墨消しを適用」を選択、または、「ツール」－「墨消し」－「墨消しを適用」を選択して、マークした箇所の墨消しを適用します。



5. 「OK」を押します。



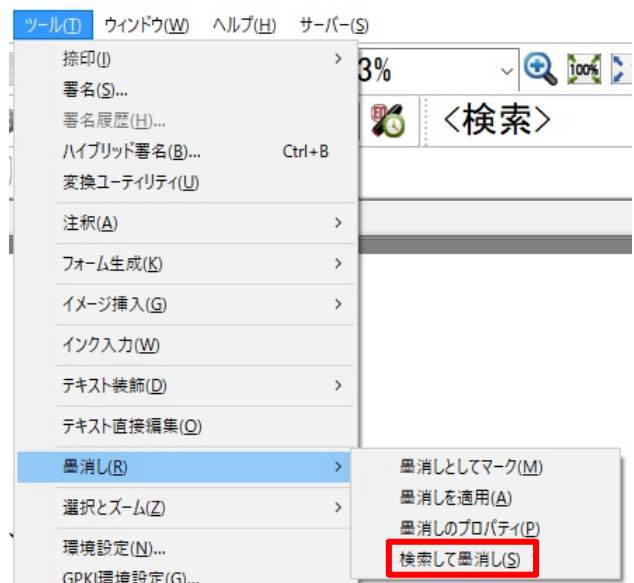
6. 「OK」を押し、墨消し完了を確認します。



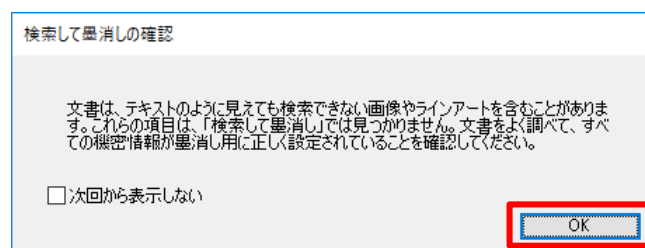
いろはに [redacted] ちりぬるを

検索して墨消し

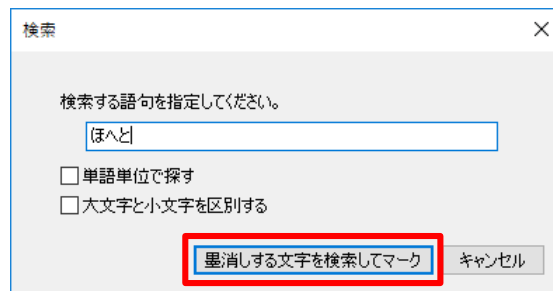
1. 「ツール」－「墨消し」－「検索して墨消し」を選択します。



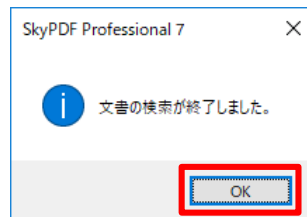
2. 「OK」を押します。



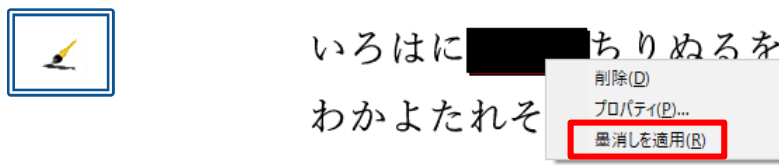
3. 墨消ししたい文字を入力し、[墨消しする文字を検索してマーク]を押します。



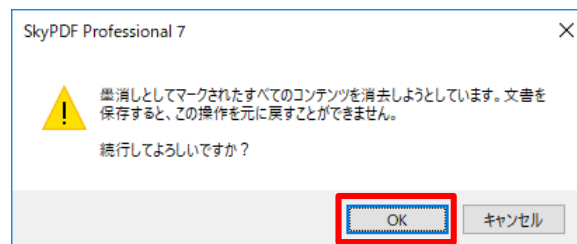
4. [OK]を押します。



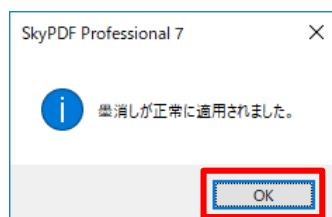
5. マークを右クリックして[墨消しを適用]を選択、または、[ツール]－[墨消し]－[墨消しを適用]を選択して、マークした箇所の墨消しを適用します。



6. [OK]を押します。



7. [OK]を押し、墨消し完了を確認します。



いろはに ちりぬるを



SkyPDF Professional 7

ユーザーマニュアル(d.注釈／イメージ挿入／テキストの編集)

第6版 2021年12月13日 発行